# I-O DATA

# 画面で見るマニュアル

<u>無線 LAN ルーター</u> WN-AC 583R シリーズ

### ■ Pick up

設定画面の開き方 ......58 ページ

アクセスポイントとして使用する方法 (ルーター⇔APの切替方法) ......62 ページ

無線LAN設定(SSID·暗号化設定)の変更手順 ......65 ページ

ポートの開放手順 ......70 ページ

困ったときには ......93 ページ



設置·無線接続

ご使用の前に

安全のために	4
使用上のご注意	6
Step1 設置する	9
Step2 無線LANの接続設定をする	10
パソコンを接続する場合	11
・パソコン内蔵の無線LAN子機を接続する場合	1.1
Windows 8の場合	
Windows 7の場合	
Windows Vistaの場合	
Mac OSの場合	18
·外付けの無線LAN子機を接続する場合	20
弊社製無線LAN子機の場合(WPS接続の場合)	20
他社製またはWPS非対応無線LAN子機の場合	21
·有線LAN接続する場合	22
スマートフォン/タブレットを接続する場合	23
·iPhone/iPad/iPod touchの場合	23
かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合	23
設定メニューで接続する場合	25
·Androidの場合	26
かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合	26
かんたん設定アプリ「NFCコネクト」で接続する場合	27
WPS接続する場合	29
アクセスポイントを検索して接続する場合	31
ゲーム機を接続する場合	32
・ニンテンドー3DSの場合	32
・ニンテンドーDSiの場合	35
WPS接続する場合	
アクセスポイントを検索して設定する場合	37
・ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合	39
·Wiiの場合	41
·PS Vitaの場合	
·PSPの場合	
·PS4の場合	
·PS3の場合	
·Xbox 360の場合	
Step3 インターネットに接続する	55

ご使用の前に

木
+
/
′
丰
7
_
1-
1
14
II.T
VO

仕 様

設定画面のリファレンス

設定画面の開き方 58
スマートフォン/タブレットの場合59
Windowsの場合 60
Mac OSの場合61
アクセスポイントとして使用する方法(ルーター⇔APの切替方法)62
APモードに切り替える方法62
ルーターモードに切り替える方法63
無線LAN設定(SSID・暗号化設定)の変更手順65
ポートの開放手順70
ファームウェアのバージョンアップ方法72
出荷時設定に戻す方法74
WPS/初期化ボタンで戻す場合74
設定画面で戻す場合74
設定画面のリファレンス76
ステータス
かんたん接続77
インターネット
LAN設定 79
無線設定
詳細設定
システム 86
各部の名前と機能
動作環境/仕様90
困ったときには
アフターサービスについて109
お問い合わせについて
修理について110

# ご使用の前に

安全のために	4	<b>^</b> -	-シ
使用上のご注意	6	<b>^</b> -	-シ

# 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。 ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

#### ▼ 警告および注意表示

<u></u> 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
<u></u> 警告	この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことがあります。
<b>介 注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に指害を与えたりすることがあります。

#### ▼ 絵記号の意味



## **/** 危険



#### 本製品を修理・分解・改造しない

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

## **介 警告**



**雷が鳴り出したら本製品や電源コードに触れない** 感電の原因になります。



# ACアダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない

水や洗剤などがACアダプターや本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。

- ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、 特にご注意ください。
- ・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かない。
- ・万一、AC アダプターや本製品がぬれてしまった場合 は、絶対に使用しないでください。



する

# 本製品の小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。 万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご 相談ください。

# ・ペースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の近くで使用しない

本製品を飛行機の中で使用しない

ペースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。 また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止

飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の

中ではコンピュータから本製品を取り外してください。

コンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

## 0

#### 故障や異常のまま、通電しない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

## 

#### 電源(ACアダプター・コード・プラグ)について



ACアダプターや電源コードまたは給電ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない

電源コードから発煙したり火災の原因になります。



ACアダプターや電源コードはAC100V(50/60Hz) 以外のコンセントにつながない

発熱、火災の恐れがあります。



電源コード、ACアダプター、給電ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない

電源コードや給電ケーブルがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。

電源コードや給電ケーブルの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。



#### ゆるいコンセントにつながない

電源プラグは、根元までしつかりと差し込んでください。 根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつなが ないでください。発熱して火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感 電の原因になります。



添付のACアダプターや電源コードや給電ケーブルは、 他の機器につながない

添付の電源コードおよび AC アダプター、給電ケーブルは本製品専用です。他の機器につなぐと、火災や感電の原因になります。



#### コンセントまわりは定期的に掃除する

長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。(トラッキング現象)

トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。



煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセント から電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない

火災の原因になります。



熱器具のそばに配線しない

電源コードや給電ケーブルの被覆が破れ、火災や感電、 やけどの原因になります。

0

テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない

テーブルタップの定格容量(「1500W」などの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

## / 注意



#### 本製品を踏まない

破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様には ご注意ください。



#### 長時間にわたり一定の場所に触れ続けない

本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

#### 電源(ACアダプター・コード・プラグ)について



人が通行する場所に配線しない

足を引つ掛けると、けがの原因になります。

# 使用上のご注意

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

#### ●通信内容を盗み見られる -

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ·IDやパスワード又はクレジットカード番号等の 個人情報
- ・メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### ●不正に侵入される -

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへ アクセスし、

- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を 流す(なりすまし)
- ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- ・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステム を破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器 は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

### 使用上のご注意

- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
  - ○ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
  - ○工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
  - ○特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

- 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発 する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。

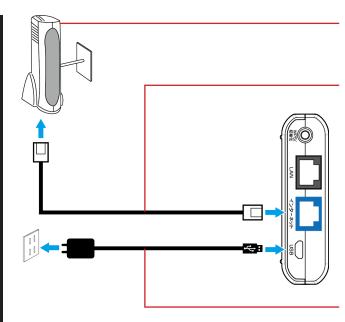
ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。
- IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11gで通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。
- 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用することは禁止されています。5GHz帯のW56 (100 ~ 140ch)は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
- 5GHz 帯で使用するチャネルは36,40,44,48ch(W52) と52,56,60,64ch(W53) と100,104,108,112,116,120,124, 128,132,136,140ch(W56) です。34,38,42,46ch(J52) の装置との通信はできません。
- W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
  - ・各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
  - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

# 設置・無線接続

Step1	設置する9	ペーシ
Step2	無線LANの接続設定をする 10	ペーシ
Step3	インターネットに接続する55	ペーシ

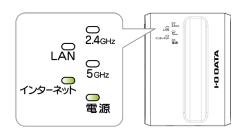
# Step1 設置する



- ① モデムの電源を 1 分以上切り、電源を入れ直す
- ※ ご利用のモデムによっては30分以上電源を切る必要があります。
- ② 添付の LAN ケーブルを、モデムの LAN ポートと 本製品のインターネットポート(青)に接続

③ 添付の AC アダプターを本製品の USB 給電ポート と電源コンセントに接続

#### 「電源]および[インターネット]ランプが点灯するまで数秒間待つ



#### 本製品のSSIDと暗号キーを確認する

SSID と暗号キーは、パソコンやスマートフォン等をつなぐ際に必要です。 本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」上で確認できます。



#### ▼出荷時設定

5GHz	StreamXXXXX	※ "XXXXX" は機
2.4GHz	AirPortXXXXX	※ 本製品背面にも

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。 ※ 本製品背面にも記載しています。
- 5GHz に対応した端末 (パソコンやスマートフォン等) をご利用の場合は、 5GHz の SSID に接続してください。
- ご利用の端末(パソコンやスマートフォン等)が対応している周波数帯がわからない場合は、2.4GHzのSSIDに接続してください。

以上で本製品の設置は完了です。次に「Step2 無線LANの接続設定をする」10 ページへお進みください。

# Step2 無線 LAN の接続設定をする

接続する無線LAN子機の手順をご覧ください。

18117	た t	立く主っ	る場は	$\triangle$
ハノコノ	41	女术儿 9	の場に	-

·パソコン内蔵の無線LAN子機を接続する場合	11 ページ
Windows 8の場合	11 ページ
Windows 7の場合	14 ページ
Windows Vistaの場合	16 ページ
Mac OSの場合	18 ページ
·外付けの無線LAN子機を接続する場合	20 ページ
弊社製無線LAN子機の場合(WPS接続の場合)	20 ページ
他社製またはWPS非対応無線LAN子機の場合	21 ページ
·有線LAN接続する場合	22 ページ

# スマートフォン/タブレットを接続する場合

・IPhone/IPad/IPod touchの場合2	<u>1</u> 3 ページ
かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合2	<u>2</u> 3 ページ
設定メニューで接続する場合2	25 ページ
·Androidの場合2	26 ページ
かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合2	26 ページ
かんたん設定アプリ「NFCコネクト」で接続する場合2	27 ページ
WPS接続する場合2	<u>2</u> 9 ページ
アクセスポイントを検索して接続する場合3	31ページ

## ゲーム機を接続する場合

・ニンテンドー3DSの場合	32 ページ
ニンテンドーDSiの場合	
WPS接続する場合	35 ページ
アクセスポイントを検索して設定する場合	37 ページ
ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合	39 ページ
Wiiの場合	41 ページ
PS Vitaの場合	44 ページ
PSPの場合	46 ページ
PS4の場合	48 ページ
PS3の場合	50 ページ
Xbox 360の場合	52 ページ

### パソコンを接続する場合

### パソコン内蔵の無線LAN子機を接続する場合

#### Windows 8の場合

ヒント

パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください



① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示



② [設定]をクリック

2 **\***訓

無線のアイコンをクリック



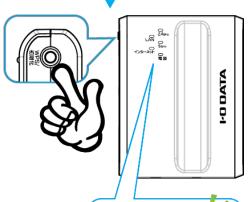
① [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX	
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX	

② [接続]をクリック

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および 添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載 しています。

① 「ルーターのボタンを押しても接続できます。」の メッセージを確認

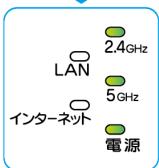


② 本製品のWPS/初期化ボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間



③ 該当のランプが点滅したら離す



④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ (数秒~最長2分)

Q A

#### 「ルーターのボタンを押しても接続できます」のメッセージが表示されない場合

本製品添付の「無線LAN設定情報シート」に記載している暗号キー(13桁)を入力し、[次へ]をクリックしてください。





「このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか?」の画面または「PCの共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか?」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック



自動的にWebブラウザーが起動した場合は、[アクセスを有効にする]を クリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。

#### Windows 7の場合

#### パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください





画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコ ン]をクリック

タスクトレイに「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」が表示されていない場合は、



以下の手順でアイコンを表示してください。

- ① タスクトレイにある三角形のアイコンをクリックします。
- ② [カスタマイズ...]をクリックします。
- ③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ、 [OK]をクリックします。



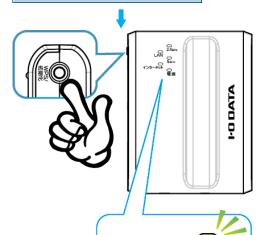


① [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

- ② [接続]をクリック
- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および 添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載 しています。

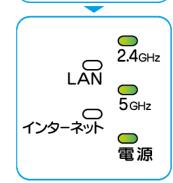
① 「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」の メッセージを確認



② 本製品のWPS/初期化ボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

③ 該当のランプが点滅したら離す



2.4<sub>GHz</sub>

5<sub>GHz</sub>

電源

- ④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ (数秒~最長2分)
- ⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

Q & A

設定が完了しない場合、または「ルーターのボタンを押すことによっても接続できます。」 のメッセージが表示されない場合

[セキュリティキー]に本製品添付の「無線LAN設定情報シート」に記載の[暗号キー] (13桁)を入力し、[OK]をクリックしてください。

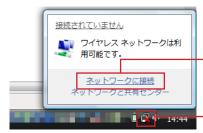


手順3の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。 次に「Step3 インターネットに接続する」55 ページへお進みください。

#### Windows Vistaの場合

#### パソコンに内蔵の無線LAN用のスイッチがある場合は、スイッチをオンにしてください





② [ネットワークに接続]をクリック

・ ① 画面右下のタスクトレイある [ワイヤレスネットワーク接続アイコン] 🙀 をクリック





① [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

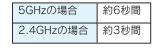
5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

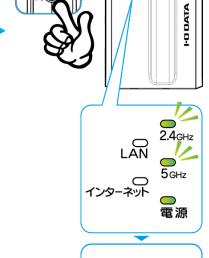
- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。
- ② [接続]をクリック

① 以下の画面が表示されたことを確認

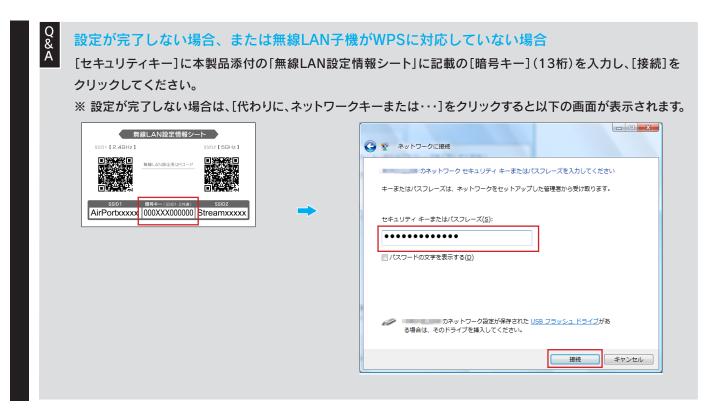


② 本製品のWPS/初期化ボタンを長押し





- ③ 該当のランプが 点滅したら離す
- ④ 該当のランプが 点灯に変わるま で待つ(数秒~ 最長2分)
- 2.4<sub>GHz</sub> ⇒しばらくお待ち ください。 5<sub>GHz</sub> 設定が完了する と自動的に画面 電源 が消えます。



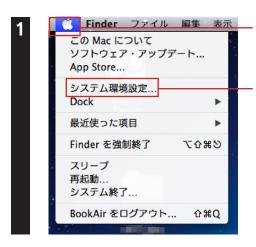
「正常に接続しました」が表示されたら、[閉じる]をクリック



手順4の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。 次に「Step3 インターネットに接続する」55 ページへお進みください。

#### Mac OSの場合

※ 画面例: Mac OS 10.9



Finder ファイル 編集 表示 ① 画面左上のアップルメニューをクリック

② [システム環境設定]をクリック

※ Dock の「システム環境設定」をクリックし、起動することもできます。



- [ネットワーク]をクリック

ネットワーク

① 画面左側の[Wi-Fi]をクリック

- ② 「メニューバーにWi-Fiの状況を表示」に チェック
- ③ [適用]をクリック



— ① メニューバーに表示されているWi-Fiアイコンをクリック

② [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

Q A

#### アイコンが [切] の状態になっている場合

[Wi-Fiを入にする]を選び、有効にします。

① 本製品の[暗号キー](13桁)を入力

※ 暗号キーは、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

② [OK]をクリック

以上で無線LANの接続設定は完了です。

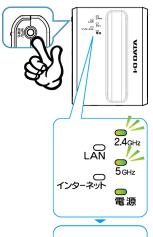
### 外付けの無線LAN子機を接続する場合

#### 弊社製無線LAN子機の場合(WPS接続の場合)

看無線LAN子機のドライバやユーティリティソフトをインストールします。

※ 詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。

2



① 本製品のWPS/初期化ボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

② 該当のランプが点滅したら離す

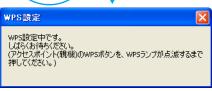


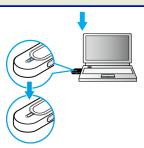
③ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ (数秒~最長2分)



① 「WPS 設定中です」の画面が表示されるまで子機の WPS/ 初期化ボタンを押す

(例: 弊社製 WN-AG300U の場合)





② WPS/初期化ボタンから手を離し、子機のWPSランプが消えるまで待つ

手順3の画面が消えたら、以上で無線LANの接続設定は完了です。 次に「Step3 インターネットに接続する」55 ページへお進みください。

Q &

#### WPS/初期化ボタンで接続ができない場合

パソコン内蔵の無線LAN子機に接続する場合と同じ手順でお試しください。

- ▶ Windows 8の場合......11 ページ
- ▶ Windows 7の場合......14 ページ
- ▶ Windows Vistaの場合......16 ページ
- ▶ Mac OS Xの場合 ......18 ページ

#### 他社製またはWPS非対応無線LAN子機の場合

1 無線LAN子機のドライバやユーティリティソフトをインストールします。

本製品への無線LAN接続設定をします。

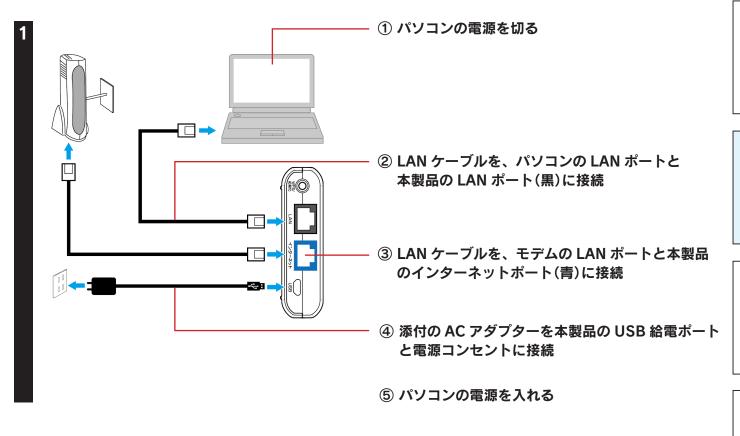
※詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。

※詳しくは無線 LAN 子機の取扱説明書をご覧ください。

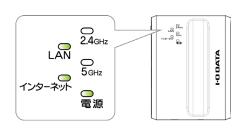
本製品の SSID と暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

以上で無線LANの接続設定は完了です。

## 有線LAN接続する場合



っ [電源]、[LAN]、[インターネット]ランプが点灯するまで数秒間待つ



以上で、接続は完了です。

## スマートフォン/タブレットを接続する場合

### iPhone/iPad/iPod touchの場合

#### かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』(無料)をインストールし、設定します。

右のQRコードを読み込むか、AppStoreから[QRコネクト]を検索しインストールする ⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。



Q & A

AppStoreに接続できない場合

「設定メニューで接続する場合」25ページの手順で接続してください。

インストールした[QRコネクト] **(型)** を開く



① [読み取り開始]をタップ





② 添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載 の QR コードを読み取り範囲内にかざす





[次へ進む]をタップ ⇒Safariが起動します。









以上で無線LANの接続設定は完了です。

#### 設定メニューで接続する場合



ホーム画面から[設定]をタップ

2



3



- ① [Wi-Fi]が[オフ]になっている場合は、[オン]にする
- ② [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合 StreamXXXXX 2.4GHzの場合 AirPortXXXXX

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

4



- ① 本製品の暗号キー(13桁)を入力
  - ※ 暗号キーは、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。
  - ※ 暗号キーは [\*] や [●] で表示される場合があります。
  - ※ 暗号キー、暗号化方式などの設定を親機と子機であわせる必要があります。
- ② [JOIN]をタップ

5



本製品のSSIDにチェックがついていることを確認

以上で無線LANの接続設定は完了です。

### Androidの場合

#### かんたん設定アプリ「QRコネクト」で接続する場合

かんたん設定アプリ『QRコネクト』(無料)をインストールし、設定します。

右のQRコードを読み込むか、Playストア(Google Play)またはAndroidマーケットから [QRコネクト]を検索し、インストールする ⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。



Q & A

Playストア (Google Play) またはAndroidマーケットに接続できない場合 「アクセスポイントを検索して接続する場合」31 ページの手順で接続してください。

2 インストールした[QRコネクト] を開く

3 ① [読み取り開始]をタップ





② 添付の「無線LAN設定情報シート」に記載の QRコードを読み取り範囲内にかざす







以上で無線LANの接続設定は完了です。

#### かんたん設定アプリ「NFCコネクト」で接続する場合

右のQRコードを読み込むか、 Playストア(Google Play)から[NFCコネクト]を検索し、インストールする ⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。



インストールした[NFCコネクト] Line を開く



Android端末を本製品背面のNマークにかざす



#### Webブラウザーが起動した場合は閉じてください

Webブラウザーが起動した場合は閉じてください。再度「NFCコネクト」を起動し、再度本製品背面のNマーク にかざしてください。

以下の内容で設定を行います。 SSID : AirPort 暗号化:WPA SSID : Stream 暗号化: WPA OK

画面に表示された無線LANの設定を確認し、[OK]をタップ

#### 上記画面が表示されない場合

- Android端末に付けているケースを外し、本製品背面のNマークにかざしてみてください。
- Android端末を本製品背面のNマークにゆっくりと動かしながらかざしてみてください。
- ▶ メインメニューから「NFCコネクト」アイコンをタップして起動してから、Android端末にかざしてください。
- ▶ Android端末のNFC機能が有効になっているか確認してください。 (確認方法についてはAndroid端末の取扱説明書参照)



以上で無線LANの接続設定は完了です。

次に「Step3 インターネットに接続する」55 ページへお進みください。

Q & A

Playストア(Google Play)に接続できない場合、またはNFCコネクトで本製品と接続できない場合「アクセスポイントを検索して接続する場合」31ページの手順で接続してください。

#### WPS接続する場合

※ 以下は例です。ご利用の Android 端末により画面は異なります。

ホーム画面から[MENU]→[無線ネットワーク]→[Wi-Fi設定]の順にタップ



2 \* □ × □ ○ □ 4:33PM Wi-Fi設定
Wi-Fi

ネットワーク通知
オーブンネットワークが使用出来るときに通知

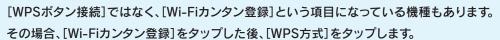
[Wi-Fi] にチェック

「WPSボタン接続]をタップ

ヒント

接続

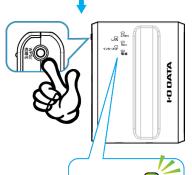
#### 画面はご利用のAndroid端末により異なります





#### | ①以下の画面が表示されたことを確認

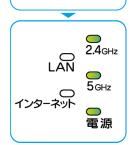




② 本製品のWPS/初期化ボタンを長押し

5GHzの場合	約6秒間
2.4GHzの場合	約3秒間

③ 該当のランプが点滅したら離す



LAN

〇 インターネット 2.4<sub>GHz</sub>

5<sub>GHz</sub>

電源

- ④ 該当のランプが点灯に変わるまで待つ (数秒~最長2分)
- ⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

Q & A

#### 設定が完了しない場合

しばらく待っても画面が消えない場合は、「アクセスポイントを検索して接続する場合」31 ページの手順で接続してください。

#### 本製品のSSIDの下に「接続」の文字が表示されていることを確認



※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

以上で無線LANの接続設定は完了です。

#### アクセスポイントを検索して接続する場合

■ ホーム画面から[MENU]→[無線ネットワーク]→[Wi-Fi設定]の順にタップ



2 ※ ■ ○ ■ 4:33PM
Wi-Fi設定
Wi-Fi
ネットワーク通知
オーブンネットワークが使用出来ると
きに通知

[Wi-Fi] にチェック

Wi-Fiネットワーク 検索中 \*\*
接続 の 令 
WPA/WPA2 PSKにより保護 の 令 
WPA/WPA2 PSKにより保護 の 令 
WPA/WPA2 PSKにより保護

#### [StreamXXXXX]または[AirPortXXXXX]を選択

5GHzの場合	StreamXXXXX
2.4GHzの場合	AirPortXXXXX

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。



- ① 本製品の[暗号キー](13桁)を入力
- ② [接続]をタップ
  - ※ 暗号キーは、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。
  - ※ 暗号キーは [\*] や [●] で表示される場合があります。
  - ※ 暗号キー、暗号化方式などの設定を親機と子機であわせる必要があります。



-本製品のSSIDの下に「接続」の文字が表示されていることを確認

以上で無線LANの接続設定は完了です。

## ゲーム機を接続する場合

### ■ニンテンドー3DSの場合



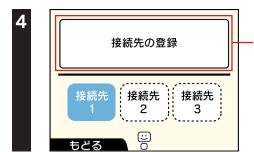
HOMEメニューから[設定]をタッチ

2 インターネット 保護者による 使用制限 データ管理 その他の設定 × おわる

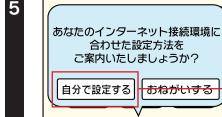
[インターネット設定]をタッチ



[インターネット接続設定]をタッチ

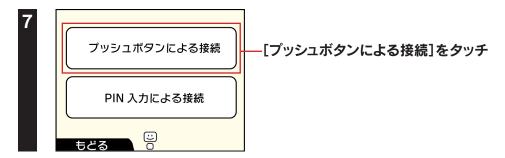


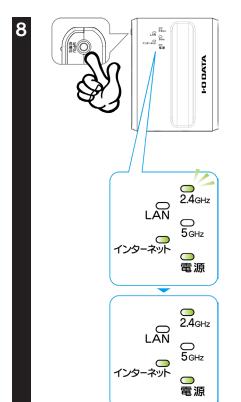
[接続先の登録]をタッチ



- [自分で設定する]をタッチ





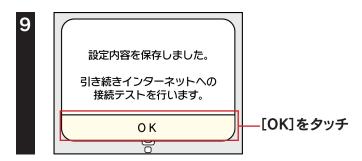


① 本製品のWPS/初期化ボタンを約3秒間長押し

② 2.4GHzランプが点滅したら離す

③ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ(数秒~最長2分)

⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

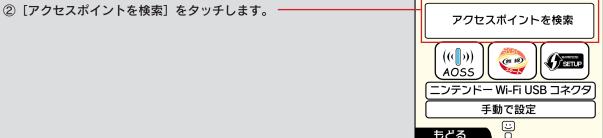


インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。 インターネットをお楽しみください。

#### 接続できない場合(アクセスポイントを検索して設定する方法)

以下の手順で接続してください。

- ① 32 ページ手順1~5の操作をします。



③ [AirPortXXXXX] をタッチします。

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定 情報シート」に記載しています。
- ④ 暗号キーを入力する画面が表示されます。 本製品背面のシールに記載の暗号キー(13桁)を入力し、 [決定]ボタンをタッチします。



ful

Tal

Tal

もどる

AirPortxxxxx

AirPortxxx

XXXXXXXXXXXX

- ⑤ [OK] をタッチします。
- ⑥ [OK] をタッチします。

インターネットへの接続テストが始まります。

接続テストに成功したら設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

## ニンテンドーDSiの場合

#### WPS接続する場合



[はじめる] (本体設定)から [インターネット] をタッチ

2



[上級者設定]をタッチ

3



接続先4~6の中から「未設定」の一つをタッチ

4



[SETUP]をタッチ

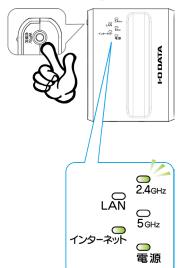
5



[プッシュボタンによる接続]をタッチ

### ┃ ① 以下の画面が表示されたことを確認





2.4<sub>GHz</sub>

O 5GHz

●電源

LAN

\_\_\_\_ インターネット ② 本製品のWPS/初期化ボタンを約3秒間長押し

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ(数秒~最長2分)

⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

フ 「WPSの設定が完了しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[OK]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。 インターネットをお楽しみください。

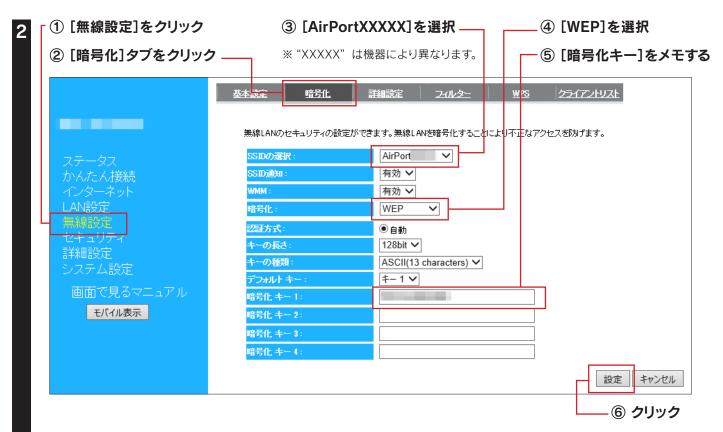
## アクセスポイントを検索して設定する場合

ご注意

暗号化方式をWEPに変更すると、同じSSIDに接続している他の機器の暗号化方式も変更する必要があります

ニンテンドーDSiに接続するために、本製品の2.4GHz帯のSSID(AirPortXXXXX)の暗号化方式を「WEP」に変更します。そのため同じ2.4GHz帯のSSID(AirPortXXXXXX)に接続していた他の機器の暗号化方式も「WEP」に変更し、接続し直す必要があります。ただし、「WPA-PSK」(出荷時設定)に比べるとセキュリティは低下します。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)

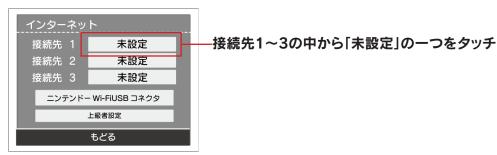


⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。



[はじめる] (本体設定)から [インターネット] をタッチ

4



接続先 1 アクセスポイントを検索 (([])) AOSS もどる

[アクセスポイントを検索]をタッチ



- 手順2でメモした暗号キー(13桁)を入力し、[決定]をタッチ
- 「設定内容をセーブしました。接続テストを開始します。」と表示されたら、[はい]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。 インターネットをお楽しみください。

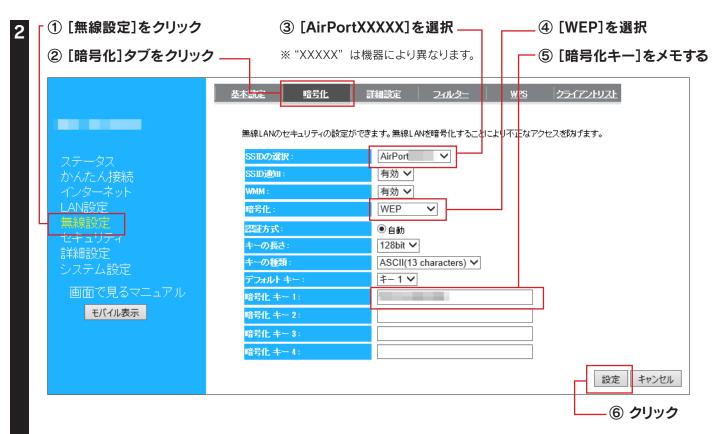
## ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合

ご注意

暗号化方式をWEPに変更すると、同じSSIDに接続している他の機器の暗号化方式も変更する必要があります

ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSに接続するために、本製品の2.4GHz帯のSSID (AirPortXXXXXX) の暗号化方式を「WEP」に変更します。そのため同じ2.4GHz帯のSSID (AirPortXXXXXX) に接続していた他の機器の暗号化方式も「WEP」に変更し、接続し直す必要があります。ただし、「WPA-PSK」(出荷時設定)に比べるとセキュリティは低下します。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)



- ⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。
- **3** インターネット通信サービス対応のソフトを起動し、Wi-Fiコネクション設定画面を起動する ※ 詳しくは、各ソフトの取扱説明書をご覧ください。





接続先1~3の中から「未設定」の一つをタッチ

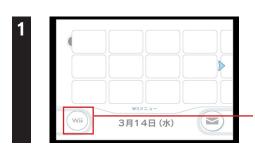


7 手順2でメモした暗号キー(13桁)を入力し、[決定]をタッチ



インターネットへの接続テストが始まります。接続テストに成功したら設定は終了です。 インターネットをお楽しみください。

## Wiiの場合



画面左下のWiiアイコンにカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す



[Wii本体設定]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す



画面中央右の矢印にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す



[インターネット]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す



[接続設定]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す



接続先1~3の中で「未設定」の一つにカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

7 接続先1 Wi-Fi接続 有線接続

-[Wi-Fi接続]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

8



-[アクセスポイントを検索]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

接続先1 接続したいアクセスポイントを選んでください。

-[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

10



[AirPortXXXXX]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

11



空欄にカーソルを合わせ、[A] ボタンを押す

12



- ① 本製品の暗号キー(13桁)を入力
- ※ 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に 記載しています。
- ② [OK] にカーソルを合わせ、[A] ボタンを押す

[OK]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

14



-「この内容で保存します。よろしいですか?」と表示されたら、[OK]に カーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

15



−「設定内容を保存しました。接続テストを開始します。」と表示されたら、 【OK】にカーソルを合わせ、[A】ボタンを押す

16 正常に通信できた場合は、「接続テストに成功しました。Wii本体を更新しますか?」と表示されます。

- ▶ 今すぐWii本体の更新をおこなう場合は[はい]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す
- ▶ 更新せず、設定を完了する場合は、[いいえ]にカーソルを合わせ、[A]ボタンを押す

接続先ストに成功しました。 Wii本体を更新しますか? Wiiサポートコード:xxxxx

いいえ

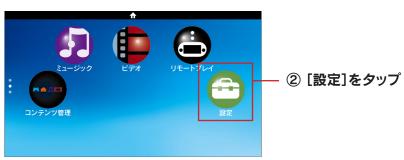
はい

※ 通常、[いいえ] で問題ありません。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

## PS Vitaの場合

① ホームメニューの画面をフリックして下にスクロール



2



[はじめる]をタップ

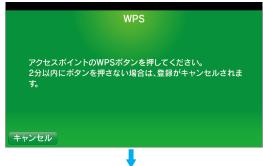


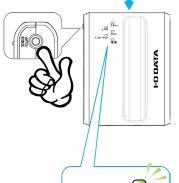


① 画面をフリックして下にスクロール



② [アクセスポイントを自動で登録する]の中の [WPS]をタップ ① 以下の画面が表示されたことを確認





② 本製品のWPS/初期化ボタンを約3秒間長押し



**インターネット** 

**5** GHz

電源

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ(数秒~最長2分)

⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

**7** [OK]をタップ

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

Q & ^

#### 接続できない場合

以下の手順で接続してください。

- ① 44 ページ手順1~3の操作をします。
- ② [Wi-Fi設定] をタップします。
- ③ [Wi-Fi] にチェックをつけ、 [AirPortXXXXX] をタップします。※ "XXXXX" は機器により異なります。
  - ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。
- ④ [パスワード] に本製品の暗号キー(13桁)を入力し、 [OK] ボタンをタップします。
  - ※ 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。





## PSPの場合



ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、 ○ボタンを押す





[インフラストラクチャーモード]を選び、○ボタンを押す





[新しい接続の作成]を選び、○ボタンを押す





[検索する]にカーソルを合わせ、方向キーの右(→)を押して、 接続するアクセスポイントを検索





### [AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

6 方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

**7**「ワイヤレスセキュリティー設定なし

「WEP

WPA-PSK(TKIP)

WPA-PSK(AES)

[WPA-PSK(AES)]を選択し、 方向キーの右(→) を押して、次の画面へ進む

8 本製品の暗号キー(13桁)を入力し、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

※ 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。



[かんたん]を選び、方向キーの右(→)を押して、次の画面へ進む



ネットワーク接続の名前を入力し、方向キーの右(→)を押して、 次の画面へ進む



[設定一覧]で、設定内容を確認し、方向キーの右(→)を押して、 次の画面へ進む

- 12 ○ボタンを押して、設定を保存
- 13 [接続テストをする]を選び、○ボタンを押す

接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

## PS4の場合

1 上ボタンを押しメニューを表示する



[設定]を選び、○ボタンを押す



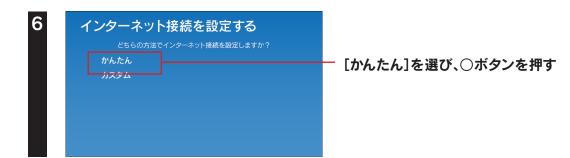
[ネットワーク]を選び、○ボタンを押す



- ① [インターネットに接続する]にチェックする
- ② [インターネット接続を設定する]を選び、〇ボタンを押す

インターネット接続を設定する
とのようにネットワークに接続しますか?
Wi-Fiを使う
LANケーブルを使う

[Wi-Fiを使う]を選び、○ボタンを押す



インターネット接続を設定する

EOWI-FIネットワークを使いますか?

XXXXXXXXXX

XXXXXXXXXX

WPSボタンを使って設定する

AUSSでを使って設定する

らくらく無線スタート®を使って設定する

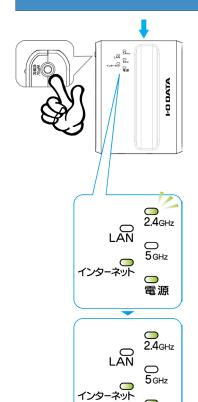
協議

[WPS/初期化ボタンを使って設定する]を選び、○ボタンを押す

WPSボタンを使って設定する

アクセスポイントのWPSボタンを押してください。
2分以内にボタンを押さない場合は、設定がキャンセルされます。

① 左の画面が表示されたことを確認



② 本製品のWPS/初期化ボタンを約3秒間長押し

③ 2.4GHzランプが点滅したら離す

④ 2.4GHzランプが点灯に変わるまで待つ(数秒~最長2分)

⇒しばらくお待ちください。 設定が完了すると自動的に画面が消えます。

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

電源

## PS3の場合

ホームメニューの[設定]から[ネットワーク設定]を選び、○ボタンを押す







インターネット接続の設定を行います。 有線で接続する場合は、LANケーブルを接続してください。

[インターネット接続設定]を選び、○ボタンを押す

「インターネット接続設定を行うと現在の接続が切断されます。よろしいですか?」の画面が表示されたら、 [はい]を選び、○ボタンを押す

設定方法を選択してください。 かんたん カスタム

[かんたん]を選び、○ボタンを押す

接続方法を選択してください。 有線で接続する場合は、LANケーブルを接続してください。 有線 無線

[無線]を選び、○ボタンを押す

ワイヤレスLAN設定 検索する 手動で人刀する アクセスポイント別自動設定

[検索する]を選び、○ボタンを押す



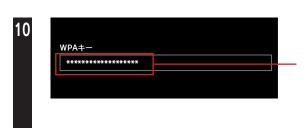
### [AirPortXXXXX]を選び、○ボタンを押す

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」 に記載しています。

8 SSIDの編集画面が表示されますが、何もせずに十字キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

タ ワイヤレスLANセキュリティ設定 なし WEP WPA-PSK/WPA2-PSK

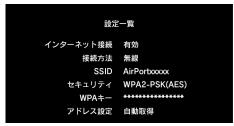
[WPA-PSK/WPA2-PSK]を選び、○ボタンを押す



本製品の暗号キー(13桁)を入力し、 十字キーの右(→)を押して、次の画面へ進む

※ 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。







接続テストに成功したら、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

## Xbox 360の場合

### ご利用になる前に、以下を確認してください

● Xbox 360で無線接続するには、別途Xbox 360ワイヤレスLANアダプターが必要です。 正しく取り付けてあることを確認し、以下の手順にお進みください

選択 A

Xbox Live GAME01 システム Xbox Live に接続する ○ トレイを開く **Y X** サインアウト 選択A

-[ダッシュボード]の[システム]を選択

システム 本体の設定 Xbox 360 を家庭内ネット ワークや Xbox Live へ接続し システムメディア 保護者による設定 ます。ネットワークやワイヤ ゲーム XBOX LIVE 本体の設定 レス接続の設定、テストが ネットワークの設定 XBOX LIVE ビジョン 初期設定 **Y X** サインアウト

[ネットワークの設定]を選び、Aボタンを押す

ネットワーク設定 Live 接続のテスト 本体のネットワーク構成を編集し てください PC との接続テスト 設定の編集 Windows Connect Now 出荷時の初期設定に戻す ネットワーク 接続 通信 ● 戻る B 選択 🗛

[設定の編集]を選び、Aボタンを押す

設定を編集する 追加設定 基本設定 IP 設定 自動 0. 0. 0. 0 サブネットマスク ゲートウェイ 0000 0. 0. 0. 0 DNS設定 自動 優先DNSサーバー 0000 0. 0. 0. 0 ワイヤレスモード ネットワーク名 (SSII)) 設定なし ネットワークの種類 設定なし ワイヤレスセキュリティ 通信 • ネットワーク: 接続 戻る B 選択 A

[ワイヤレスモード]を選び、Aボタンを押す

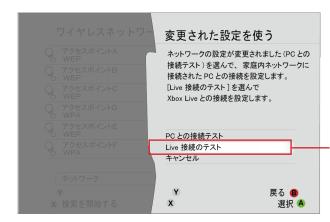
#### [AirPortXXXXX]を選び、Aボタンを押す

- ※ "XXXXX" は機器により異なります。
- ※ SSID の出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。

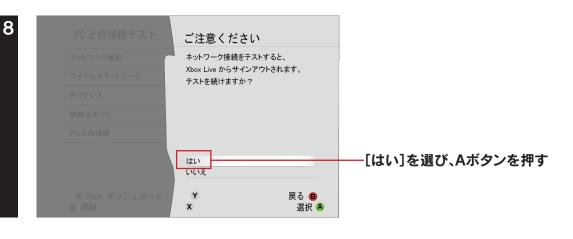


#### ① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

- ※ 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面および添付の「無線 LAN 設定情報シート」に記載しています。
- ② [完了]を選し、Aボタンを押す



[Live接続のテスト]を選び、Aボタンを押す





[ワイヤレスネットワーク]が[接続成功]、[IPアドレス]が [確認]と表示されていることを確認

以上で、設定は終了です。インターネットをお楽しみください。

## Step3 インターネットに接続する

自動的にWebブラウザー(Internet Explorer等)が起動しなかった場合は、Webブラウザーのアイコンを ダブルクリックし、起動する

**▼「インターネットへアクセスできませんでした」** と表示された場合

> [かんたん接続]を順にクリック インターネットヘアクセスできませんでした。 「かんたん接続]ボタンで設定を行ってください。 設定画面へかんたん接続 インターネット接続を自動的に判定します。 [かんたん接続] ボタンをクリックしてください。

> > かんたん接続

▼ インターネット画面が表示された場合

以上で設定は完了です。 インターネットをお楽しみください。

▼ ユーザーIDと接続パスワードの入力画面が表示された場合

① プロバイダーから案内されている資料をもとに[ユーザーID]と[接続パスワード]を入力

- ※ ユーザー ID はプロバイダーにより「接続 ID」、「認証 ID」、「ログイン ID」、「接続ユーザー名」などと表示されている場合
- ※ 接続パスワードはプロバイダーにより「認証パスワード」、「ログインパスワード」などと表示されている場合があります。
- ※ 特に指定がない個所は空欄(又は初期値)のまま変更する必要はありません。
- ※ NTT フレッツシリーズの場合は、ユーザー ID に @ マークから後ろも全て入力します。
- ※ 入力内容が不明な場合は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

プロバイダーた	いら指定されたこ	ユーザー IDと	と接続パス「	フードを討	定してくださ
・NTTフレッツ 「@」から後そ	と接続パスワー   /シリーズなど、 ろの部分も入力し と接続パスワー	してください	•		
ユーザー ID					
ー , 接続パスワー		・音/ださい			
ー , 接続パスワー	字の違いにご注	意ください。			

③ [元子]をクリック

以上で設定は完了です。

インターネットをお楽しみください。

#### ▼ エラーが表示された場合

「インターネットポートが未接続か、通信ができない状態になっています。・・・」のエラーが表示された場合

- ① [完了]をクリックします。
- ② LAN ケーブルの接続・接触を再確認してください。またモデム・ONU の電源が入っているかどうか、 確認してください。
- ③ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってく ださい。

「2重ルーターの可能性があるためAPモードに切り替えます。[次へ]ボタンをクリックすると、APモードに 切り替えます。」のエラーが表示された場合

- ① 「次へ」をクリックします。
- ②「APモードへの変更が完了しました。」と表示されたら、[完了]をクリックします。
- ③ Webブラウザーを起動し、インターネットに接続できることを確認してください。

#### 「インターネットに接続できませんでした・・・」のエラーが表示された場合

- ① [完了]をクリックします。
- ② インターネットポートにモデムからのケーブルが接続されていることを確認してください。
- ③ モデムの電源が入っていることを確認してください。
- ④ (CATV、Yahoo!BB) モデムの電源を一旦抜いて 30 分以上経過後に入れ直してください。
- ⑤ プロバイダー契約が IP アドレス固定設定の場合は、本製品の設定画面を開き、[インターネット] メニューから[IP アドレス固定設定]を設定してください。
- ⑥ 本製品の設定画面より「かんたん接続」メニューを開き、ご利用環境にあった設定をおこなってくだ さい。

以上で設定は完了です。

インターネットをお楽しみください。

## いろいろな設定

設定画面の開き方	. 58 ページ
アクセスポイントとして使用する方法	
(ルーター⇔APの切替方法)	. 62 ページ
無線LAN設定(SSID・暗号化設定)の変更手順	. 65 ページ
ポートの開放手順	. 70 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法	. 72 ページ
出荷時設定に戻す方法	. 74 ページ

## 設定画面の開き方

本製品の設定画面では、本製品の詳細な設定や、設定の変更などがおこなえます。「Magical Finder」(無料)をダウンロードし、インストールして利用します。(Magical Finderは最新版をご利用ください。)

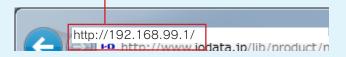
- ※ 設定画面は、本製品がパソコンに LAN 接続されていれば (インターネットに接続されていなくても)、開くことができます。
- ※ 本製品を AP モードでご利用の場合、IP アドレスは DHCP から取得になります。取得した IP アドレスは [Magical Finder] で確認できます。



## ルーターモード(出荷時設定)の場合、IPアドレスを入力して開くこともできます



アドレスバーに"http://192.168.99.1/"と入力してアクセス





### セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします



パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。(「パスワード設定」86 ページ参照)

## スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォンからは一部のメニューのみ設定できます。

右のQRコードを読み込むか、AppStore またはPlay ストア(Google Play)から[Magical Finder]を検索し、インストールする

 $\nabla$  AppStore



▽ Play ストア



インストールした[Magical Finder] 🔎 を開く



本製品をタップ



以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」76ページをご覧ください。

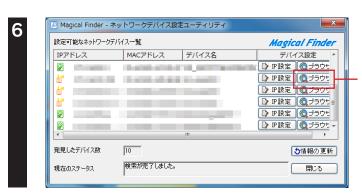
## Windowsの場合

1 ① Webブラウザー(Internet Explorerなど)から"http://www.iodata.jp/r/3022"にアクセス



②ご利用のOSを選択

- 2 [ダウンロード]をクリック
- 3 [実行]をクリック
- **デスクトップ上にダウンロードした[mfinderXXX.exe]ファイルをダブルクリック** ※ "XXX" には数字が入ります。
- 5 [mfinderXXX] フォルダを開き、[MagicalFinder.exe] をダブルクリック \*\* "XXX" には数字が入ります。



本製品のIPアドレスの <a>(ブラウザ)ボタンを</a> クリック

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」76ページをご覧ください。

## Mac OSの場合

**1** ① Webブラウザー(Internet Explorerなど)から"http://www.iodata.jp/r/3022"にアクセス



- 2 [Mac OS]を選択し、[ダウンロード]をクリック
- **Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder\_for\_Mac\_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック**※ "XXX" には数字が入ります。
- 4 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブル クリック

※ "XXX" には数字が入ります。

- **5** インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く]をクリック
- 6 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK]をクリック



以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、「設定画面のリファレンス」76ページをご覧ください。

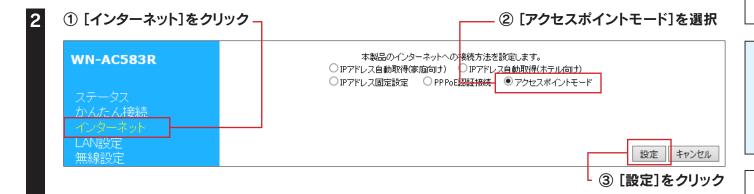
# アクセスポイントとして使用する方法

(ルーター⇔ AP の切替方法)

本製品の出荷時設定はルーターモードです。環境に合わせてモードを切り替える場合は、本製品の設定画面からおこないます。

## APモードに切り替える方法

- ※ AP モード時、本製品の [インターネットポート] は LAN ポートとして動作します。
- ※ AP モード時、本製品の IP アドレスが出荷時設定より変更になります。 IP アドレスの確認は 「MagicalFinder」の画面からおこなえます。 詳しくは 「設定画面の開き方」 58 ページの手順をご参照ください。
- 1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)



設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。 以上でAPモードへの切り換えは完了です。

ヒント

APモード時、本製品の設定画面のメニューが異なります

「セキュリティ」等、ご利用いただけないメニューは非表示となります。



## ルーターモードに切り替える方法

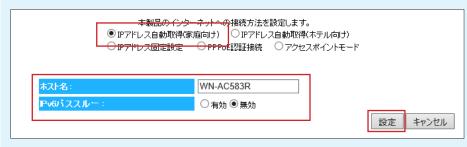
1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)

2 [インターネット]をクリック -



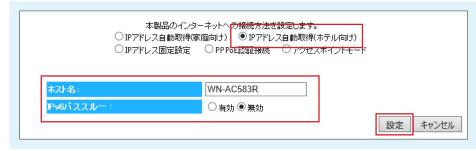
## 3 各項目を設定し、[設定]をクリック

▼「IPアドレス自動取得(家庭向け)」を選択した場合(出荷時設定)



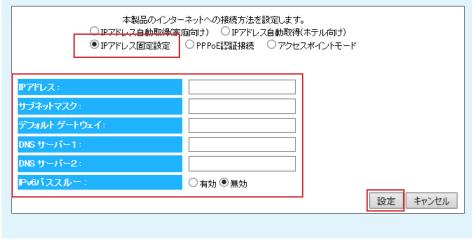
項目	概要
ホスト名	ホスト名を入力しま
	す。
IPv6パススルー	[有効][無効]を選
	択します。

▼「IPアドレス自動取得(ホテル向け)」を選択した場合 ※ ホテル等、外出先用に設定が最適化されます。



項目	概要
ホスト名	ホスト名を入力しま
	す。
IPv6パススルー	[有効][無効]を選
	択します。

▼ [IPアドレス固定設定]を選択した場合



項目	概要
IPアドレス	プロバイダーから指定され
	たIPアドレスを入力します。
サブネット	プロバイダーから指定さ
マスク	れたサブネットマスクを
	入力します。
デフォルト	プロバイダーから指定さ
ゲートウェ	れたゲートウェイアドレス
1	を入力します。
DNSサー	プロバイダーから指定さ
/ヾー1	れたDNSサーバーアドレ
DNSサー	スを入力します。
バー2	
IPv6パスス	[有効][無効]を選択しま
ルー	す。

#### ▼ 「PPPoE認証接続」を選択した場合

本製品のインタ	マーネットへの接続方法を設定します。		項目	概要
_	家庭向け) ・ ロアドレス自動取得(ホテル向け)		ユーザーID	プロバイダーから指定された
○ IPアドレス固定設定	● PPPoE認証接続 ○ アクセスポイントモード			アカウント名を入力します。
				※ ユーザーIDはプロバイダー
ユーザーID:				により「接続ID」、「認証ID」、
接続パスワード:				「ログインID」、「接続ユー
	AUTA (F70 / MTU/T / AUG)			ザー名」などと表示されて
MTU:	1454 (576 <=MTU (直 <=1492)			いる場合があります。
Pv6パススルー:	● 有効 ○ 無効	_		※ NTTフレッツシリーズの場合
	設定 キャンセル			は、ユーザーIDに@マーク
				から後ろも全て入力します。
			接続パス	プロバイダーから指定さ
			ワード	れた接続パスワードを入
				カします。
				※ 接続パスワードはプロバ
				イダーにより「認証パス
				ワード」、「ログインパス

※ 特に指定がない個所は空欄(又は初期値) のまま変更する必要はありません。

します。

す。

MTU

IPv6パスス

ワード」などと表示され

ている場合があります。

MTU値を変更する場合は 576~1492の間で入力

[有効][無効]を選択しま

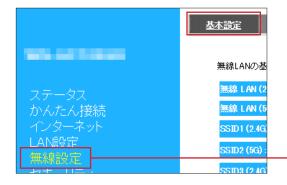
※ 入力内容が不明な場合は、ご契約 のプロバイダーにお問い合わせくだ さい。

設定が反映されるまで、しばらくお待ちください。 以上でルーターモードへの切り換えは完了です。

## 無線LAN設定(SSID・暗号化設定)の変更手順

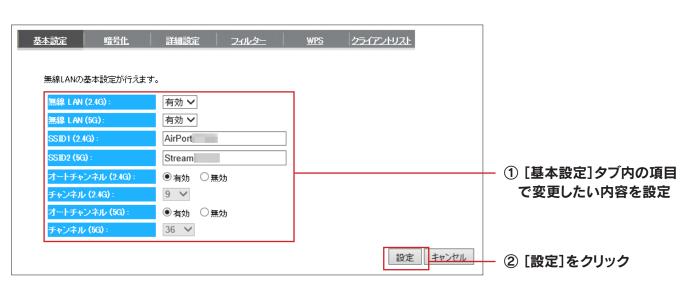
本製品のSSIDや暗号化設定の変更をする場合は、以下の手順で設定します。

## 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)



[無線設定]をクリック

困ったときには



⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻るまで待ちます。

無線LAN(2.4G)	無線LAN(2.4G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)
無線LAN(5G)	無線LAN(5G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)
SSID1(2.4G)	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。
	※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。   (初期値:[AirPortXXXXX](XXXXXは機器により異なる))
SSID2(5G)	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。
	※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。
	(初期値: [StreamXXXXX] (XXXXXは機器により異なる))
オートチャンネル	自動でチャンネルを設定します。自動、1~13で設定します。
(2.4G)	(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル」69 ページ参照)
	※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。
	※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。
チャンネル(2.4G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。
オートチャンネル	自動でチャンネルを設定します。自動、36 ~ 140 で設定します。
(5G)	(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」69 ページ参照)
	※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。
	※ 自動を選択すると、36~48から選択されます。
	※ 132、136 を選択するには、[詳細設定]タブをクリックし、[使用する帯域(5G)]を[20/40MHz]または[20MHz]
	に設定してください。140 を選択するには、[20MHz]に設定してください。
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。

ご注意

SSIDやチャンネルの値が他の無線LANグループと重なると、他の無線LANグループに通信内容が流れたり、他の無線LANグループの通信内容が見えてしまったりします。

そのために起こったトラブルに対しては弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Q & A

#### 本製品と無線LANアダプターの通信が途切れた場合

無線LANアダプターの無線設定(SSID、暗号化など)を本製品の設定と合わせてください。 有線LANアダプターがある場合は、有線LAN接続したパソコンから設定することをおすすめします。

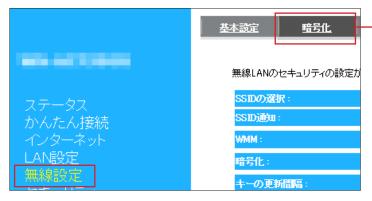
ヒント

### 変更したSSIDはメモしてください

SSIDはパソコンやスマートフォン等と接続する際に必要になります。



4



同じく[無線設定]メニューの[暗号化]タブを クリック

暗号化を設定し、[設定]をクリック

※ 暗号化方式により設定内容が異なります。

ヒン

#### 暗号化方式の選び方



- ◆本製品と無線LANアダプターの暗号化の種類を一致させる必要があります。
   本製品と通信する無線LANアダプターが対応している暗号の種類(WEP、WPA-PSK、WPA2-PSK)を確認してください。(詳しくは、無線LANアダプターの取扱説明書をご覧ください。)
- 無線LANアダプターが[WPA-PSK]や[WPA2-PSK]に対応している場合は、WEPより高度な暗号化である [WPA-PSK]や[WPA2-PSK]に設定することをおすすめします。無線LANアダプターが[WEP]のみに対応の場合は、[WEP]に設定してください。
- ※ WPA、WPA2 とは、「Wi-Fi Protected Access」の略で脆弱性が指摘される WEP に代わる新しいセキュリティ規格です。TKIP/AES という暗号化方式を利用しています。TKIP とは、(Temporal Key Integrity Protocol)という暗号化方式で、一定時間ごとに鍵を更新し、1 つの暗号鍵を長い期間、共有して使う WEP と比べてより安全な通信が可能となりました。

いろいろな設定

#### ▼WPA-PSKで暗号化する場合



⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。
WMM	WMM機能は常に有効です。
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新	グループキーの更新間隔を指定します。
間隔	
WPAの種類	間号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。
暗号キー	暗号文字を入力します。
	セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。
	Passphrase(8~63文字) 任意の暗号キーを入力します。(半角英数字で8~63文字で入力します。)
	HEX(64文字) 任意の暗号キーを入力します。(0~9、A~Fで64文字入力します。)
	入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。

#### ▼WEPで暗号化する場合

無線LANのセキュリティの設定	ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。
SSIDの選択:	AirPort ✓
SSID通知:	有効 🗸
WMM:	有効 🗸
暗号化:	WEP 🗸
認証方式:	●自動
キーの長さ:	128bit <b>∨</b>
キーの種類:	ASCII(13 characters) ✓
デフォルトキー:	‡−1 <b>∨</b>
<del>暗号化</del> 丰一1:	
暗号化 キー 2:	
暗号化 キー 3 :	
暗号化 牛一 4:	

⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。		
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。		
WMM	WMM機能は常に有効です。		
暗号化	[WEP]を選択します。 ※暗号化方式を「WEP]にすると、WPS機能が無効になります。		
認証方式	[自動]が選択されています。		
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。		
キーの種類	64bit選択時: ASCII (5 characters)/16進数 (10 characters)から選択します。 128bit選択時: ASCII (13 characters)/16進数 (26 characters)から選択します。		
デフォルトキー	どの暗号化キーを使う7	か指定します。	
暗号化キー 1~4		字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。	
	64ビット-ASCII	【任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE	
	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3A	
	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3GH45	
	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A~Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF	
	入力した暗号キーはメー	Eしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。	

Q A

### 本製品と無線LANアダプターの通信が途切れた場合

無線LANアダプターの無線設定(SSID、暗号化など)を本製品の設定と合わせてください。 有線LANアダプターがある場合は、有線LAN接続したパソコンから設定することをおすすめします。

**(** 

本製品に接続する無線LANアダプターのSSID、暗号化設定、暗号キーも同じ値に変更してください

無線LANアダプターの取扱説明書を参照し、本製品の設定と同じ値に設定してください。



## 「QRコネクト用QRコード生成サイト」にて、変更したSSIDと暗号キーのQRコードを作成することができます



無線LAN設定用QRコードを作成すれば、SSIDや暗号キーを変更した後でも、かんたん設定アプリ「QRコネクト」を利用して、スマートフォンを簡単に接続できます。

(「QRコネクト」の利用方法については、「iPhone/iPad/iPod touchの場合」23 ページまたは「Androidの場合」26 ページをご参照ください。)

## り チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル

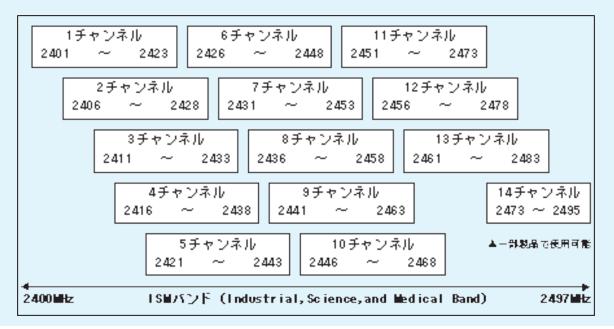


2.4GHz帯の無線では1~13 chまで選択できます。(一部製品では1~14 chまで)

複数の無線ネットワークを使用する場合、隣り合ったチャンネルは、電波の帯域が重なるため通信にロスを生じます。 電波到達範囲内で複数の無線ネットワークが存在する場合は、下の表をご覧になり、帯域が重ならないように設定すること をおすすめします。

また、14ch(2473~2495MHz)は、IEEE802.11、IEEE802.11bで使用されている可能性がありますので、重ならないように設定することをおすすめします。

例)無線ネットワークが3つある場合は、それぞれ1,6,11チャンネルに設定



## チャンネルの選び方 ▶5GHz帯 (IEEE802.11ac/a/n) の無線で選択するチャンネル



5GHz帯の無線では以下のチャンネルが使用できます。

- ·5.2GHz帯(W52):36,40,44,48
- ·5.3GHz帯(W53):52,56,60,64
- ·5.6GHz帯(W56):100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140
- 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。 法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch) を屋外で使用することは禁止されています。 5GHz帯のW56(100~140ch) は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
- 5GHz 帯で使用するチャネルは36,40,44,48ch(W52) と52,56,60,64ch(W53) と100,104,108,112,116, 120,124,128,132,136,140ch(W56) です。34,38,42,46ch(J52) の装置との通信はできません。
- W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
  - ・各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
  - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

## ポートの開放手順

ネットワークゲームやサーバーの公開をする場合は、[ポートの開放]で、特定のポートを開放します。

※ 最大 64 エントリーまで設定できます。

ヒント

### 本製品をAPモードでご利用の場合は、本製品でポート開放の設定は必要ありません。

**:** 

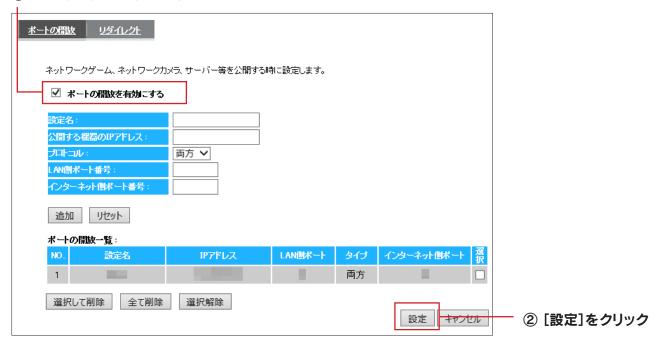
本製品をAPモードでご利用の場合は、本製品のインターネットポートに接続しているルーター側でポートの開放をします。 設定方法は、各ルーターの取扱説明書またはメーカー様にてご確認ください。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)

① [詳細設定]をクリック ② 各項目を設定する ボートの開放 リダイレクト ネットワークゲーム、ネットワークカメラ、サーバー等を公開する時に設定します。 □ ポートの開放を有効にする 公開する機器のIPアドレス プロトコル: 両方 🗸 **インターネット側ボート番号** 追加 リセット 画面で見るマニュアル ポートの開放一覧: モバイル表示 LAN側ボート タイブ インターネット側ボート 扱 選択して削除 全て削除 選択解除 設定 キャンセル ③ [追加]をクリック

設定名	設定に名前をつけます。任意の文字列を入力します。			
公開する機器のIPアドレス	ポート番号を開放して外部からのアクセスを許可したいパソコンのローカルIPアドレスを入力します。			
	設定例			
	例1 Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス			
	例2   ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス			
	│			
	※パソコン等の公開する機器のIPアドレスは、固定設定することをおすすめします。			
	※パソコンのIPアドレスが固定設定の為わからない場合は、「パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にした			
	い」107 ページと同じ手順で確認することができます。			
プロトコル	[TCP] [UDP] [両方] から選択します。			
LAN側ポート番号	LAN側のポート番号の番号を入力します。			
	設定例			
	利用するサーバー ポート番号			
	WEBサーバー   80番			
	FTPサーバー   21番			
	※ハイフン(-)、コンマ(,)、チルダ(~)は使用できません。			
	※複数の「LAN側ポート番号」を一度に設定することできません。複数の「LAN側ポート番号」を開放したい場合は、			
	番号毎に本手順を繰り返してください。			
インターネット側ポート番	インターネット側のポート番号の番号を入力します。			
号	ネットワークゲームなどポートの開放の場合は[LAN側ポート番号]と同じポート番号を指定します。			
	設定例			
	利用するサーバー ポート番号			
	WEBサーバー 80番			
	FTPサーバー   21番			

## ① [ポートの開放を有効にする]にチェック



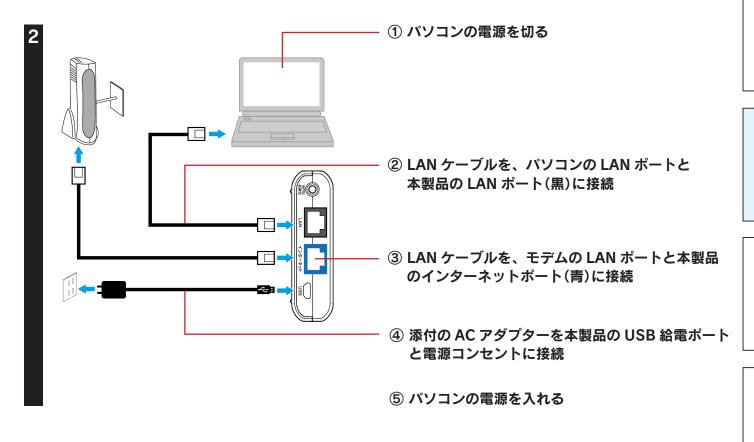
⇒「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

# ファームウェアのバージョンアップ方法

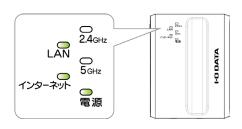
本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

Webブラウザーに以下のURLを入力して最新のファームウェアファイルをダウンロードし、ファイルを解凍しておく

http://www.iodata.jp/r/4749

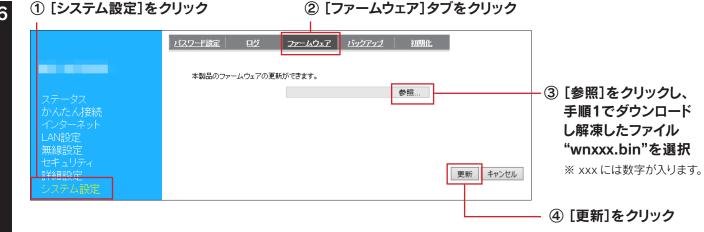


【電源】、[LAN]、[インターネット]ランプが点灯するまで数秒間待つ



パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する(タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する)

### 5 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)



⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※ 更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。



以上で、ファームウェアの更新は完了です。手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

# 出荷時設定に戻す方法

WPS/初期化ボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

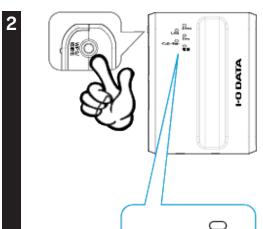
ご注意

### 本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります

出荷時設定に戻したら、再度はじめから設定し直してください。

## WPS/初期化ボタンで戻す場合

1 本製品からLANケーブルを外す



① 本製品の WPS/ 初期化ボタンを電源ランプが緑色に点滅するまで長押し(約 10 秒間)

② 電源ランプが緑色に点灯するまで待つ



以上で、出荷時設定に戻りました。

### 設定画面で戻す場合

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」58 ページ参照)



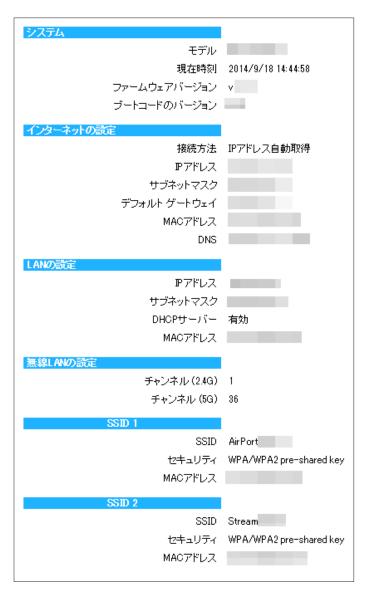


# 設定画面のリファレンス

# 設定画面のリファレンス

設定画面メニューの各項目について説明します。本製品の動作モードにより表示されるメニューは異なります。

### ステータス



システム		
モデル	本製品の型番を表示します。	
現在時刻	現在時刻を表示します。	
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。	
ブートコードバージョン	本製品のブートコードバージョンを表示します。	
インターネットの設定	(*)	
接続方法	インターネットの接続方法を表示します。	
IPアドレス	インターネット側のIPアドレスを表示します。	
サブネットマスク	インターネット側のサブネットマスクを表示 します。	
デフォルトゲートウェイ	インターネット側のゲートウェイアドレスを 表示します。	
MACアドレス	インターネット側のMACアドレスを表示します。	
DNS	使用するDNSを表示します。	
LANの設定		
IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。	
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。	
DHCPサーバー (※)	DHCPサーバーの状態を表示します。	
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。	
無線LANの設定		
チャンネル(2.4G)	無線LAN(2.4GHz)で使用中のチャンネルを表示します。	
チャンネル(5G)	無線LAN (5GHz) で使用中のチャンネルを表示します。	
SSID1~2	2555-2570	
SSID	本製品のSSIDを表示します。	
セキュリティ	暗号化の方法を表示します。	
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。	

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

いろいろな設定

# かんたん接続

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

インターネット接続を自動的に判定 【かんたん接続】ボタンをクリックして	
	かんたん接続

かんたん接続
インターネットへの接続を自動的に判定し、設定します。

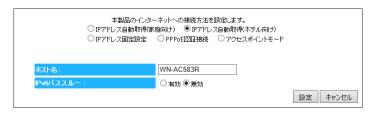
### インターネット

### IPアドレス自動取得(家庭向け)

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。
● IPアドレス自動取得(家庭向け)● IPアドレス自動取得(本テル向け)○ IPアドレス固定設定○ PPPのE認証接続○ アクセスポイントモード
木スト名:
WN-AC583RPvGバススルー:一 有効 ● 無効
設定
キャンセル

ホ.	スト名	ホスト名を入力します。
IΡ\	/6パスス	[有効][無効]を選択します。
ルー	_	IPv6を使用する場合は[有効]を選択します。

### IPアドレス自動取得(ホテル向け)



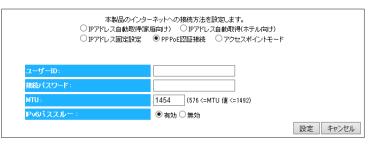
ホスト名	ホスト名を入力します。
IPv6パスス	[有効][無効]を選択します。
ルー	IPv6を使用する場合は[有効]を選択します。

### IPアドレス固定設定



IPアドレス	プロバイダーから指定されたIPアドレスを入力
	します。
サブネットマスク	プロバイダーから指定されたサブネットマスク
	を入力します。
デフォルトゲート	プロバイダーから指定されたデフォルトゲート
ウェイ	ウェイを入力します。
DNSサーバー1	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアド
DAIGH IN G	レスを入力します。
DNSサーバー2	1
IPv6パススルー	[有効] [無効] を選択します。IPv6を使用する場
	-   合は[有効]を選択します。

### PPPoE認証



ユーザーID	プロバイダーから指定されたアカウント名を入力
	します。
	※NTTフレッツシリーズの場合は、ユーザーIDに@
	マークから後ろも全て入力します。
接続パスワー	プロバイダーから指定された接続パスワードを入
K	カします。
MTU	MTU値を変更する場合は576~1492の間で入力
	します。
IPv6パスス	[有効] [無効] を選択します。IPv6を使用する場合は
ルー	[有効]を選択します。

### アクセスポイントモード

本製品のインターネットへの接続方法を設定します。
○ IPアドレス自動取得(家庭向け) ○ IPアドレス自動取得(オテル向け)
○ IPアドレス固定設定 ○ PPPoE認証接続 ● アクセスポイントモード

設定 キャンセル

### LAN設定

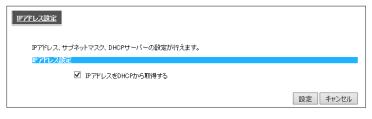
### IPアドレス設定

#### ▼ ルーターモード時



#### IPアドレス設定 IPアドレス 本製品LAN側のIPアドレスを設定します。 サブネット 本製品のサブネットマスクを表示します。 本製品のサブネットマスクは[255.255.255.0]で固 マスク 定です。 DHCPサーバー DHCPサー DHCPサーバー機能の[有効][無効]を選択します。[有 効]にすると、本製品のLANポートに接続したパソコン のIPアドレスを自動的に割り当てます。 リース時間 IPアドレスを開放し、再取得する間隔を設定します。 開始IP 割り当てるIPアドレスの開始IPを設定します。 終了IP 割り当てるIPアドレスの終了IPを設定します。

#### ▼ アクセスポイントモード時 - DHCPから取得する場合



IPアドレスを	DHCPサーバーからIPアドレスを自動取得します。
DHCPから取得	
する	

#### ▼ アクセスポイントモード時 - 固定設定する場合



IPアドレス	本製品LAN側のIPアドレスを設定します。	
サブネットマス	本製品のサブネットマスクを表示します。	
ク	本製品のサブネットマスクは「255.255.255.0」	
	で固定です。	
デフォルトゲー	接続しているルーター等のアドレスを入力します。	
トウェイ		
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレ	
	スを入力します。	

#### **DHCP**

(※ アクセスポイントモード時、非表示)



DHCPクラ	イアントテーブル
IPアドレス	割り当てられたIPアドレスを表示します。
MACアドレ	割り当てられたMACアドレスを表示します。
ス	
リース残り	IPアドレスを開放し、再取得するまでの時間を表示しま
時間	す。
固定DHCP	チェックすると、IPアドレスを固定にできます。
IPを有効に	
する	
IPアドレス	割り当てるIPアドレスと、IPアドレスを割り当てる機器
MACアドレ	のMACアドレスを入力します。
Z	[追加]を押すと、「現在の固定DHCPテーブル」に追加さ
	れます。
	※MACアドレスは、[1234567890ab]のように連続
	した12桁の半角英数字で入力してください。
現在の固定	「固定DHCP IPを有効にする」にチェックし、設定したIP
DHCPテー	アドレス等を表示します。
ブル	

# 無線設定

### 基本設定



無線LAN(2.4G)	無線LAN(2.4G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)
無線LAN(5G)	無線LAN(5G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)
SSID1(2.4G)	1つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 出荷時設定:[AirPortXXXXX] ※ "XXXXX"は機器により異なります。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。
SSID2(5G)	2つ目のSSIDの名前を指定(変更)します。 出荷時設定:[StreamXXXXX] ※ "XXXXX"は機器により異なります。 ※ 半角英数字で32文字まで。大文字、小文字の区別あり。
オートチャンネル (2.4G)	自動、1~13から設定します。 ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。
チャンネル(2.4G)	※ 詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線で選択するチャンネル」69 ページ参照 「オートチャンネル」で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。
オートチャンネル (5G)	自動、36~140から設定します。 (詳しくは「チャンネルの選び方 ▶5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」69 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できます。 ※ 自動を選択すると、36~48から選択されます。 ※ 132、136を選択するには、「詳細設定」タブをクリックし、「使用する帯域(5G)」を[20/40MHz]または[20MHz]に設定してください。140を選択するには、「20MHz]に設定してください。
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。

### 暗号化

※ 選択する暗号化により表示される画面が異なります。

### ▼WPA-PSKの場合



SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。		
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。		
WMM	WMM機能は常に有効です。		
暗号化	暗号化をおこなう方法を設定します。		
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。		
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。		
キーの種類	[Passphrase][HEX(64文字)]から選択します。		
暗号キー	暗号文字を入力します。 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダム なキーを設定してください。		
	Passphrase (8~63文 字)	任意の暗号キーを入力します。 (半角英数字で8~63文字で 入力します。)	
	HEX(64文 字)	任意の暗号キーを入力します。(0~ 9、A~Fで64文字入力します。)	
		ーはメモしておくことをおすすめしま ダプター設定時に必要になります。)	

### ▼WEPの場合



SSIDの選択	設定するSSIDを選択します。		
	※SSID1およびSSID2の暗号化方式を[WEP]にする		
	と、WPS機能が無効になります。		
SSID通知	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。		
WMM	WMM機能	は常に有効です。	
暗号化	暗号化をお	こなう方法を設定します。	
認証方式	[自動]が選	択されています。	
キーの長さ	[64bit]まれ	たは[128bit]を選択します。	
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。		
	[ASCII(5戈	(7字)][16進数(10文字)][ASCII(13文字)]	
	[16進数(26文字)]から選択します。		
デフォルト	どの暗号化キーを使うか指定します。		
+-			
暗号化キー	暗号文字を入力します。		
1~4	セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダム		
	なキーを設定してください。		
	64ビット	任意のWEPキーを入力します。(半角英	
	-ASCII	数字で5文字で入力します。)	
		例:AB1DE	
	64ビット	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A	
	-16進数	~Fで10文字入力します。)	
		例:AB1CD2EF3A	
	128ビツ	任意のWEPキーを入力します。(半角英	
	├-ASCII	数字で13文字で入力します。)	
		例:AB1CD2EF3GH45	
	128ビット	任意のWEPキーを入力します。(0~9、A	
	-16進数	~Fで26文字入力します。)	
		例:01234567890123456789ABCDEF	
	入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめしま		
	す。(無線LANアダプター設定時に必要になります。		

### 詳細設定



DTIM周期	無線LANパソコンからの応答間隔を指定
	します。減らすと他の機器との干渉が少な
	くなりますが、通信品質は下がります。
使用する帯域(2.4G)	使用する帯域を選択します。
使用する帯域(5G)	使用する帯域を選択します。
送信出力(2.4G)	本製品の通信出力を設定します。
送信出力(5G)	本製品の通信出力を設定します。

### フィルター



MACアドレス フィルタリング 有効 チェックすると、指定したMACアドレスを持つ無線 LAN機器のみがアクセスポイントに接続できるよう になります。

※「MACアドレスフィルタリング」機能を有効にする場合、本製品のWPS機能を無効にする必要があります。

以下の手順でフィルターの設定およびWPSを無効にする設定します。

- ①[WPS]タブをクリックします。
- ②[WPS]の[有効]のチェックを外し、[設定]をクリックします。
- ③[フィルター]タブをクリックします。
- ④[説明]に任意の説明文を入力します。
- ⑤[MACアドレス]に機器のMACアドレスを入力します。

※MACアドレスは、[1234567890ab]のよう に連続した12桁の半角英数字で入力してください。 ⑥[追加]をクリックします。

- ①[MACアドレスフィルタリング有効]にチェックし
- ます。 ⑧[設定]をクリックします。

追加されたMACアドレスは下の[MACアドレスフィルタリングテーブル]に表示されます。

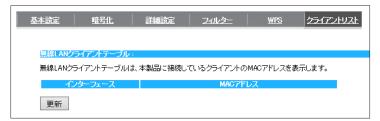
いろいろな設定

### **WPS**



WPS	チェックをつけ、[設定]をクリックすると、WPS接続
	が可能になります。(出荷時設定:有効)
WPS情報	WPSの状態を表示します。
(2.4G)	[Configured]の場合、WPS接続時、現在設定されて
	いる暗号化設定を使用します。
	[設定をリセットする]を押すと、[UnConfigured]の
WPS情報	設定になります。
(5G)	※ [Configured]にするには、SSIDや暗号化設定を
	変更するか、もしくはWPSで無線LAN子機を接続して
	ください。
WPSプッシュ	[セットアップ]をクリックすると、WPS接続をおこな
ボタン設定	います。
(2.4G)	※ [セットアップ]を押した後、2分間待ち受けします。
WPSプッシュ	
ボタン設定	
(5G)	
WPS PIN⊐-	接続する機器のPINコードを入力し、[接続]をクリッ
ド設定(2.4G)	クすると、接続をおこないます。
WPS PINI-	
ド設定(5G)	
PIN⊐−ド	本製品のPINコードを表示します。
(2.4G)	本製品と接続する機器にPINコードを入力する場合
PINコード	は、このPINコードを入力してください。
(5G)	

### クライアントリスト



### 無線LANクライアントテーブル

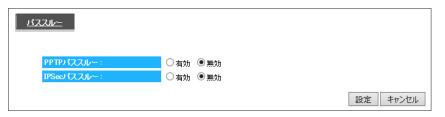
本製品に無線LANで接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

設定画面のリファレンス

# セキュリティ

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

### パススルー



PPTPパススルー	[有効][無効]を選択します。	
IPsecパススルー	[有効][無効]を選択します。	

### 詳細設定

(※ アクセスポイントモード時、非表示)

### ポートの開放



設定名	設定に名前をつけます。任意の文字列を入力します。		
公開する機器のIPアドレス	ポート番号を開放して外部からのアクセスを許可したいパソコンのローカルIPアドレスを入力します。		
	設定例		
	例1 Webサーバーを公開したい場合は、WebサーバーになるパソコンのIPアドレス		
	例2   ネットワークゲームを利用したい場合は、ネットワークゲームを起動するパソコンやゲーム機のIPアドレス		
	例3   ネットワークカメラを利用したい場合は、ネットワークカメラのIPアドレス		
	※パソコン等の公開する機器のIPアドレスは、固定設定することをおすすめします。		
	※パソコンのIPアドレスが固定設定の為わからない場合は、「パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にした		
	い」107 ページと同じ手順で確認することができます。		
プロトコル	[TCP] [UDP] [両方] から選択します。		
LAN側ポート番号	LAN側のポート番号の番号を入力します。		
	設定例		
	利用するサーバー ポート番号		
	WEBサーバー   80番		
	FTPサーバー 21番		
	※ハイフン(-)、コンマ(,)、チルダ(~) は使用できません。		
	※複数の「LAN側ポート番号」を一度に設定することできません。複数の「LAN側ポート番号」を開放したい場合は、		
	番号毎に本手順を繰り返してください。		
インターネット側ポート番	インターネット側のポート番号の番号を入力します。		
号	ネットワークゲームなどポートの開放の場合は[LAN側ポート番号]と同じポート番号を指定します。		
	設定例		
	利用するサーバー ポート番号		
	WEBサーバー 80番		
	FTPサーバー 21番		

### リダイレクト



HTTPリダイレクト [有効][無効]を選択します。

### システム

### パスワード設定



現在のパスワード	現在使用しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	変更するパスワードを入力します。
パスワード再入力	確認のため、[パスワード] と同じパスワードを 入力します。

※ パスワードを設定すると、設定画面を開く際にログイン画面が表示され、ここで設定したパスワードを入力します。

### ログ



ログを表示します。表示されたログのファイル保存、削除、表示の更 新がおこなえます。

### ファームウェア



本製品のファームウェアの更新がおこなえます。 [参照]ボタンをクリックし、事前にダウンロードしたファームウェアファイルを指定して、[更新]をクリックします。

設置・無線接続

仕様

### バックアップ



設定の保存	[保存]を押すと、本製品の各種設定情報をファイルに保	
	存できます。	
	(保存先を選択し、[config.dlf]ファイルを保存します。)	
設定の復元	[設定の保存]で保存したファイルから本製品の各種設	
	定情報を読み込み、復元します。	
	[参照]を押し、[設定の保存]で保存したファイルを読み	
	込み、[復元]を押します。	

### 初期化



出荷時設定に戻す	[出荷時設定]を押すと、本製品の各種設定
	情報が出荷時設定に戻ります。
システムの再起動を行	本製品を再起動します。
います	※数分かかる場合があります。

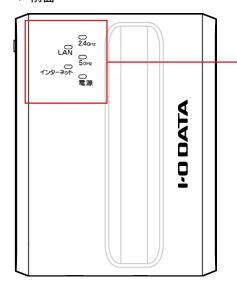
仕 様

# 仕様

各部の名前と機能	89	<b>~</b> -	シ
動作環境/仕様	90	~-	シ

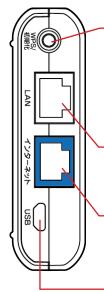
# 各部の名前と機能

### ▼ 前面



ランプ	状態		
	43	点灯	100/10Mbpsでリンク中
LAN	禄	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
	-	消灯	リンク無し
	4.3	点灯	100/10Mbpsでリンク中
インター ネット	禄	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
イツト	-	消灯	リンク無し
		点灯	2.4GHzの無線LANが有効の状態
2.4GHz	緑	遅い点滅	2.4GHz帯で無線LANアダプターとWPS機能を使い接続設定中、または2.4GHzの無線LANでデータ送受信中
		速い点滅	2.4GHz帯でWPS機能を使った設定に失敗
	-	消灯	2.4GHzの無線LANが無効の状態
		点灯	5GHzの無線LANが有効の状態
5GHz	緑	遅い点滅	5GHz帯で無線LANアダプターとWPS機能を使い接続設定中、 または2.4GHzの無線LANでデータ送受信中
		速い点滅	5GHz帯でWPS機能を使った設定に失敗
	-	消灯	5GHzの無線LANが無効の状態
	43	点灯	電源オン時
電源	禄	点滅	初期化中
	-	消灯	電源オフ時

#### ▼ 背面



### WPS/初期化ボタン

約3秒間長押し: 2.4GHz帯でWPS接続を開始します。 約6秒間長押し: 5GHz帯でWPS接続を開始します。 約10秒間長押し: 本製品を出荷時設定に戻します。

### LANポート(黒)

パソコンを有線LAN接続するためのポートです。

### インターネットポート(青)

モデムなどのLANポートと接続します。

### USB給電ポート

添付のACアダプターを接続します。

# 動作環境/仕様

# 動作環境

	IEEE802.11ac、IEEE802.11a、IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。
   通信できる無線LAN機器	※ 無線LANの接続推奨台数として、4台以下でのご使用をおすすめします。
通信できる無縁LAN機構	※ 本製品は無線LANアクセスポイント機能付きWi-Fiルーターです。アクセスポイント間通信に対応して
	いないため、他のアクセスポイント(本製品同士も含む)と無線での通信はできません。
	Windows®8.1(32/64ビット版)
	Windows®8(32/64ビット版)
対応OS	Windows®7(32/64ビット版)SP1以降
(日本語版のみ)	Windows Vista® (32ビット版) SP2以降
	Windows®RT
	Mac OS X 10.5~10.9
設定に必要なソフトウェア	Windows: Internet Explorer 8~11
以上に必安なノフトラエア	Mac OS:Safari 5∼7

# 仕様

10.16	有線部	有線部 IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3i(10BASE-T)		
規格	無線部	IEEE802.11ac、nテクノロジー、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b		
通信周波数	2.4GHz帯、	2.4GHz帯、5.2GHz帯(W52)、5.3GHz帯(W53)、5.6GHz帯(W56)		
無線チャンネル	2.4GHz 5GHz			
		(TKIP/AES), WPA-PSK(TKIP/AES), WEP(128/64bit)		
無線変調方式	nテクノロジー IEEE802.1 IEEE802.1	IEEE802.11ac:BPSK、QPSK、16QAM、64QAM、256QAM nテクノロジー:BPSK、QPSK、16QAM、64QAM IEEE802.11a:BPSK、QPSK、16QAM、64QAM IEEE802.11g:BPSK、QPSK、16QAM、64QAM IEEE802.11b:DBPSK、QPSK、16QAM、64QAM		
データ転送速度(理論値)	有線部無線部	10/100Mbps(10BASE-T/100BASE-TX) IEEE802.11ac:最大433Mbps nテクノロジー :最大150Mbps IEEE802.11a/g:最大54Mbps IEEE802.11b:最大11Mbps		
アンテナ	内蔵アンテカ	+×2 (5GHz×1,2.4GHz×1)		
有線インターフェイス WAN側		RJ-45 × 1ポート (Auto Negotiation、Auto MDI/MDI-X対応) RJ-45 × 1ポート (Auto Negotiation、Auto MDI/MDI-X対応)		
	無線LAN: 電	ョロップ		
環境対応	RoHS指令対	村応		
動作温度範囲	0~35℃			
動作湿度範囲	20~80%(	結露なきこと)		
電源	AC100V 50/60Hz(ACアダプターを接続)			
消費電力	4.0W	4.0W		
外形寸法	約80(W) x	約80(W) x 62(D) x 22(H) mm (突起部、スタンド含まず)		
質量	約52g(本体のみ)			
無線LAN機能	SSID通知のON/OFF、自動チャンネル選択(オートチャンネル)、送信出力制限、WPS、WMM、MACアドレスフィルター			

# 出荷時設定一覧

### ▼ アクセスポイントモード時

	IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得
LAN側設定 	サブネットマスク	255.255.255.0
	SSID1	AirPortXXXXX(XXXXXは機器により異なる。)
	SSID1 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号丰一	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	オートチャンネル	有効
無線LAN設定	SSID2	StreamXXXXX(XXXXXは機器により異なる。)
	SSID2 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号丰一	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	オートチャンネル	有効
	MACアドレスフィルター	無効
DHCPサーバー機能	DHCPサーバー機能	無効
パスワード設定	なし	

### ▼ ルーターモード時

	IPアドレス	192.168.99.1	
LAN側設定	サブネットマスク	255.255.255.0	
無線LAN設定	SSID1	AirPortXXXXX(XXXXXは機器により異なる。)	
	SSID1 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)	
	- B - 暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み	
	オートチャンネル	有効	
	SSID2	StreamXXXXX(XXXXXは機器により異なる。)	
	SSID2 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)	
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み	
	オートチャンネル	有効	
	MACアドレスフィルター	無効	
	DHCPサーバー機能	有効	
	開始IPアドレス	192.168.99.2	
DHCPサーバー機能	終了IPアドレス	192.168.99.32	
	リース時間	1日	
パスワード設定	なし	なし	
ポートの開放	無効	無効	
セキュリティ設定	PPTP Passthrough	無効	
	IPsec Passthrough	無効	
IPv6パススルー	無効	·	

# 困ったときには

困ったときには	93	ペーシ
アフターサービスについて1	09	ペーシ

# 困ったときには

参照したいトラブルの対処をご覧ください。

# インターネット接続時のトラブル

「パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない	94 ページ
有線LANでインターネット接続ができない	95 ページ
NTTフレッツ光回線でインターネット接続ができない	95 ページ
LAN側のIPアドレスを変更したら接続できなくなった	96 ページ
1台目のパソコンは接続できているが、2台目以降のパソコンがインターネット接続できない	97 ページ

# 無線LANに関するトラブル

無線LANアダプター側のパソコンと通信速度が遅いまたは不安定	98 ページ
Wi-Fi対応ゲーム機で通信できない	98 ページ
SSIDが検索されない	98 ページ
本製品のSSIDとセキュリティキー(暗号キー)の設定値を知りたい	98 ページ
転送速度が遅い場合	99 ページ

# 設定画面に関するトラブル

「Magical Finder」で本製品が表示されない	100 ページ
設定画面が表示されない	100 ページ
パスワードを忘れてしまった	102 ページ

# その他のトラブル

本製品にパソコンを追加で接続したい	102 ページ
ネットワークゲームやサーバー公開をしたい	102 ページ
ファイルやプリンターを共有したい	103 ページ
パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい	105 ページ
パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定)にしたい	107 ページ

ヒント

### 弊社Webページにも製品Q&Aを掲載しています

併せてご覧ください。またファームウェアは常に弊社が提供する最新版にアップデートしてご利用ください。

http://www.iodata.jp/r/4749



### インターネット接続時のトラブル



パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない

対処

パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効(オン)になっていることを確認してくださ い。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

対処

無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。 また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。(チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定] からおこないます。)

対処

パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP)の場合は、電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入 れて、最後にパソコンの電源を入れてください。(DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入 れます。)

パソコンのIPアドレスの設定については、「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」105ページをご参照ください。

対処

パソコンのIPアドレスが固定の場合は、本製品のIPアドレスをパソコンと同一クラスのIPアドレスに設定してください。

対処

本製品と無線LAN接続する機器(パソコンなど)のSSIDと暗号化設定が、すべて同じ設定になっているかどうかご確認く ださい。

同じ設定になっていない場合は、本製品のSSIDと暗号キーを確認し、設定し直してください。

- ※ 出荷時設定は、本製品背面のシールや添付の「無線LAN設定情報シート」に記載されています。
- ※ セキュリティキーは暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。 また、ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、暗号化方式をWEPに変更してから 接続します。(「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」39 ページ参照)



## Q

### 有線LANでインターネット接続ができない

#### 対処

- ・本製品のLANランプが点灯しているかご確認ください。
- ·LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- ・パソコンのLANアダプターが正常に動作しているか確認してください。

#### 対処

パソコンのネットワーク設定で、IPアドレスの設定が"自動取得"になっていることを確認してください。 「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」105 ページの手順で確認します。

※ 本製品のDHPCサーバーを無効にした場合は、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、 DNSサーバーアドレスを手動設定してください。この際、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーアドレスは 本製品のIPアドレスを設定してください。

# Q

### NTTフレッツ光回線でインターネット接続ができない

### 対処

以下の内容についてご確認の上、該当する対処をおこなってください。

- NTTから配布されているモデム(終端装置)にルーター機能があるか確認する。
- ルーター機能がある場合は、NTT側のモデムにPPPoE認証設定をおこなっているか確認する。 (PPPoE認証設定とは、ご契約のプロバイダーから通知されている「接続用ID(アカウント」と「接続用パスワード」を設定することです。ご不明な場合はNTT東日本社・NTT西日本社にご確認ください。)
- ▼ モデムにルーター機能があり、モデムのPPPoE認証も設定済みの場合
  - 1.本製品の「WAN」ポートにモデムからのLANケーブルが接続されていて、[インターネット]ランプが点灯している ことを確認します。
    - ⇒ランプが点灯していない場合は、LANケーブルを接続しているポートや、モデム、本製品の電源が入っているか確認してください。
  - 2.パソコン→本製品→モデムの順に電源を切ります。

本製品は電源ボタンがないので、ACアダプターをコンセントから外して電源を切ってください。 モデムについても電源ボタンがない場合は、通信していないことを確認してコンセントから電源を切ってください。

- 3.モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れます。
  - 電源を入れる際は、モデムの電源を入れて起動完了するまで(ランプの状態が落ち着くまで)待ってから、次に本製品の電源を入れるようにしてください。
- 4.それでもインターネットにつながらない場合は、本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。 (「アクセスポイントとして使用する方法(ルーター⇔APの切替方法)」62 ページ参照)
- ▼ モデムにルーター機能あり、モデムのPPPoE認証設定をおこなっていない場合
  - 1.モデムにPPPoE認証設定をおこないます。

設定方法は、モデムの取扱説明書、セットアップガイド等をご参照ください。 ご不明な場合は、NTT東日本社、NTT西日本社、プロバイダーにご相談ください。

2.本製品をアクセスポイントモードに変更してご確認ください。

(「アクセスポイントとして使用する方法(ルーター⇔APの切替方法)」62 ページ参照)

#### ▼ モデムにルーター機能がない場合

本製品にPPPoE認証設定が必要です。既に設定をおこなった上で接続がうまくいかない場合は、本製品をリセットし、初期状態に戻してから、再度設定をし直してください。(「出荷時設定に戻す方法」74 ページ参照)

- 1.添付のLANケーブルを、モデムのLANポートと 本製品のインターネットポートに接続します。
- 2.パソコンと本製品を接続します。(「Step2 無線LANの接続設定をする」10 ページからご利用の手順を参照)
- 3.Webブラウザーを起動します。
- 4.[かんたん接続]をクリックします。
  - ※[かんたん接続]の画面が表示されない場合はWEBブラウザーを起動し、アドレス欄に[http://192.168.0.1] と入力し、Enterキーを押します。
- 5.プロバイダーから指定された[ユーザーID]と[接続パスワード]を入力し、[完了]ボタンをクリックします。 ご契約のプロバイダーより提供されているユーザーID、接続パスワードが記載された資料をご用意ください。 資料が見つからない場合は、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

資料に記載されているユーザーID(※1)、接続パスワード(※2)を入力してください。

入力内容がわからない場合は、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

- ※1 ユーザーIDは、接続ID、認証ID、ログインID、接続ユーザー名などと表記されている場合があります。 NTTフレッツシリーズ(フレッツ光やフレッツADSL)をご利用の場合は@以降もすべて入力します。
- ※2 接続パスワードは、認証パスワード、ログインパスワードなどと表記されている場合があります。

# Q

### LAN側のIPアドレスを変更したら接続できなくなった

#### 対処

- ▼ パソコンに固定でIPアドレスを設定している場合
  - ・パソコンのIPアドレスには、新しく設定した(変更した)ルーターのLAN側IPアドレスと同じネットワーククラスのIPアドレスを設定してください。
  - ・パソコンのゲートウェイ(ルーターアドレス)とDNSアドレスには、新しく設定した(変更した)ルーターのLAN側 IPアドレスを設定してください。
- ▼ パソコンにIPアドレスを自動的に取得させている場合
  - ・パソコンを再起動します。
  - ・パソコンを再起動しても接続できない場合は、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と更新をおこなってください。(下記ヒント参照)

# ヒン

### IPアドレスの解放と更新方法

コマンドプロンプトを起動して、IPアドレスの解放と更新をおこないます。



- ・Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[コマンドプロンプト]をクリック
- ・Windows 7の場合: [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を順にクリック
- ・Windows Vistaの場合: [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] を順にクリック
  - →[コマンドプロンプト]を右クリックして「管理者として実行」をクリック
- ②IPCONFIG -RELEASE と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスなどがすべて0.0.0.0になります。
- ③IPCONFIG -RENEW と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスを再取得します。
- ④IPCONFIG -ALL と入力し、[Enter]キーを押す ⇒ IPアドレスをご確認ください。





### 1台目のパソコンは接続できているが、2台目以降のパソコンがインターネット接続できない

対処 追加するすべての機器で無線LANの接続設定が必要です。

「Step2 無線LANの接続設定をする」10 ページを参照し、設定してください。

対処 モデム、本製品、パソコンの電源を一旦切り、モデム→本製品→パソコンの順に電源を入れ直してください。また、パソコンが自動的に取得しているIPアドレスの解放と書き換えをおこなってください。

(ヒント「IPアドレスの解放と更新方法」96 ページ参照)

### 無線LANに関するトラブル

# Q

### 無線LANアダプター側のパソコンと通信速度が遅いまたは不安定

対処

無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。また、本製品のチャンネル設定を変更してみてください。(チャンネル変更は本製品の設定画面の[無線設定]→[基本設定]からおこないます。)

対処

ノートパソコンで省電力機能が有効になっている場合は、無効に変更してください。(詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。)

Q

### Wi-Fi対応ゲーム機で通信できない

対処

接続するSSIDがあっているかどうかご確認ください。

ニンテンドーDSi/DS Lite/DSの場合は、暗号化方式をWEPに変更してから接続します。(「ニンテンドーDS Lite/ニンテンドーDSの場合」39 ページ参照)

## Q

### SSIDが検索されない

対処

無線間の距離を短くし、障害物を取り除き、アクセスポイントの通信チャンネルを変更してから再度お試しください。

対処

無線LANアダプターが正しく動作しているかどうかご確認ください。確認方法については、お使いの無線LANアダプターメーカーへお問い合わせください。

対処

パソコン内蔵の無線LAN機能をご利用になる場合、内蔵の無線LAN機能が有効(オン)になっていることを確認してください。詳しくはパソコンの取扱説明書等をご参照ください。

## 0

### 本製品のSSIDとセキュリティキー(暗号キー)の設定値を知りたい

対処

対処

本製品背面に貼付のシールや、添付の「無線LAN設定情報シート」に記載されています。 セキュリティキーは、暗号キー欄に記載している13桁の英数字です。



※ "XXXXX" は機器により異なります。

出荷時より変更している場合は、本製品の設定画面の[無線設定]→[暗号化]の画面で確認します。



### 転送速度が遅い場合

対処

他の機器と電波が干渉している可能性があります。周波数を20MHzに変更してみてください。 本製品の設定画面の[無線設定]→[詳細設定]を開き、使用する帯域の設定で[20/40MHz]または[20MHz]を選択し、 [設定]ボタンをクリックします。

### 設定画面に関するトラブル



「Magical Finder」で本製品が表示されない

対処 しばらく待ってから[情報の更新]ボタンを押してみてください。

対処 ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウィルス対策ソフトを一時的に停止、終了したうえで再度ご確認ください。設定 完了後は、元に戻してください。

# Q

### 設定画面が表示されない

対処 本製品が起動中または再起動中の場合は、本製品のインターネットランプが点滅するまでお待ちください。

対処 「パソコン内蔵の無線LANでインターネット接続ができない」94 ページの対処をお試しください。

対処 セキュリテソフトの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくはセキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

対処 Magical Finder上に表示されている本製品のIPアドレスを確認し、ご利用のパソコンのIPアドレスと同じネットワーククラスになっているかどうかご確認ください。(Magical Finderの開き方については「設定画面の開き方」58 ページ参照) (例)パソコンのIPドレスが「192.168.3.xxx」

本製品のIPアドレスが[192.168.3.yyy] (xxx、yyy にはそれぞれ違う数字が入ります。) ここが同じ数字ならパソコンと本製品は同じネットワーククラス

本製品とパソコンが違うネットワーククラスになっている場合は、以下の対処をおこなってください。

●パソコンのIPアドレスが自動取得(DHCP) の場合

電源を入れる順番をDHCPサーバーとなる機器から先に電源を入れて、最後にパソコンの電源を入れてください。 (DHCPサーバーとなる機器が本製品の場合は、本製品から先に電源を入れます。)

パソコンのIPアドレスを自動取得(DHCP)にする場合は、「パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい」105 ページをご参照ください。

●パソコンのIPアドレスが固定の場合

本製品のIPアドレスをパソコンと同じネットワーククラスのIPアドレスに設定してください。 Magical Finderを開き、本製品の[IP設定] ボタンをクリックし、設定します。

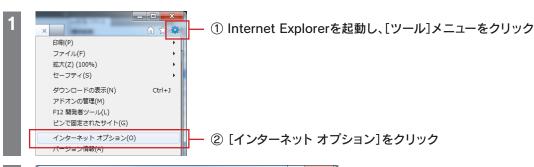
対処 設定用パソコンのIPアドレスをいったん解放し、更新(再取得)をおこなってください。 (IPアドレスの解放と更新についてはヒント「IPアドレスの解放と更新方法」96ページ参照)

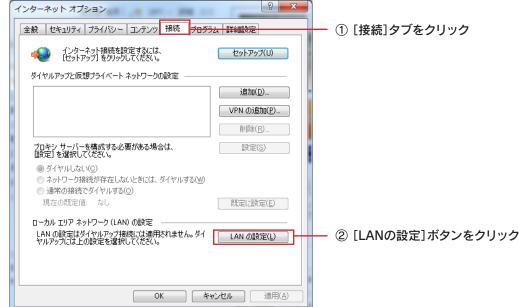
対処 Webブラウザーがダイヤルアップする設定になっている場合は、以下の手順でダイヤルしない設定に変更してください。
(例:Internet Explorer 9)

- 1 Internet Explorerを起動し、[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリック
- 2 [接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]にチェックし、[OK]をクリック

対処 Webブラウザーがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出すことができません。 ブラウザーの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。

#### ▼ Windowsの場合





3 ① すべてのチェックを外す[OK]をクリック



4 [OK]をクリックし、画面を閉じる

#### ▼ Mac OS場合

- 1 [アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]の順にクリック
- ② (①[プロキシ]タブをクリックし、[Webプロキシ(HTTP)]のチェックを外す ②[今すぐ適用]ボタンをクリック
- 3 画面左上の[×]をクリックし、画面を閉じる

対処 Mac OSの場合、PPPoE設定を無効にしてください。

- 1 [アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]→[TCP/IP]の順にクリックし、[DHCPサーバを参照]を選択
- [PPPoE]タブをクリックし、[PPPoEを使って接続]のチェックを外す

対処 PPPoEの広域帯を使用している場合は、削除(無効に)してください。

- ▼ Windows 8/7/Vistaの場合
- 1 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック Windows 7/Vistaの場合: [スタート]→[コントロールパネル] (→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
  - ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 2 左側メニューの[アダプターの設定の変更]([ネットワーク接続の管理])をクリック
- 3 ブロードバンド接続を削除
- ▼ Mac OS X 10.4場合

[アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]→[PPPoE]タブの順にクリックし、[PPPoEを使って接続する]のチェックを外し、[今すぐ適用]をクリック

▼ Mac OS X 10.5場合

[アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックし、[接続解除]ボタンをクリック

### ( ) パスワードを忘れてしまった

対処 出荷時、ログイン名、パスワードは空欄(設定なし)に設定されています。また、パスワードには大文字/小文字の区別があります。パスワードを忘れてしまった場合は、本製品を出荷時設定に戻してください。

(リセットすると、そのほかの設定もすべて出荷時設定に戻ります。再度設定し直してください。)

(「出荷時設定に戻す方法」74ページ参照)

## その他のトラブル

○ 本製品にパソコンを追加で接続したい

対処 「Step2 無線LANの接続設定をする」10 ページを参照し、接続してください。

○ ネットワークゲームやサーバー公開をしたい

対処 「ポートの開放手順」70 ページを参照し、設定をおこなってください。

## ファイルやプリンターを共有したい

- 対処 本製品でインターネット接続ができているパソコン同士であれば、OS側で共有設定すれば、ファイルやプリンター共有をおこなうことができます。
  - ※ 以下の手順で設定がうまくいかない場合は、ご使用のOSサポートメーカーやパソコンメーカーに設定をご相談ください。
  - ※ なお、ファイアウォール関連のアプリケーションをご利用の場合は、以下の設定をおこなう前に、パソコンにインストールされているファイアウォール機能を動作しない状態に設定変更してください。

### ネットワークの接続確認

- 1 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
  Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
  Windows 7/Vistaの場合:[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態
  とタスクの表示]をクリック
  - ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリック
- 2 左側メニューの[アダプターの設定の変更]([ネットワーク接続の管理])をクリック
- 3 [ローカルエリア接続]([ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、[プロパティ]をクリック
- 4 [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリック
- 5 [ローカルエリア接続のプロパティ]([ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ])にて、[接続の方法]にパソコンにセットアップされているLANアダプターのデバイス名が表示されているかを確認します。

また、「この接続は次の項目を使用します。」のところで、下記のものがすべて登録されているかを確認します。

- ·Microsoftネットワーク用クライアント
- ·Microsoftネットワーク用ファイルとプリンターの共有
- ・インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)
- コンピューター名とワークグループ名の設定を確認します。
  - ①システムのプロパティを開きます。
    - ・Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[システム]をクリック
    - ・Windows 7/Vistaの場合:[スタート]メニューから[コンピューター]を右クリックし、[プロパティ]をクリック
  - ②表示された画面で、[コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定]欄の右側にある[設定と(の)変更]をクリックします。
  - ③ [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
  - ④システムのプロパティ」が表示されますので、画面の右下の「変更」ボタンをクリックします。
  - ⑤[フルコンピューター名]と[ワークグループ名]を半角英数字で設定します。
    - ※フルコンピューター名は他のパソコンと重複しないように設定します。
    - ※ワークグループー名は他のパソコンと統一しておく必要があります。

以上でパソコン間のネットワークの設定は完了です。次にファイルまたはプリンターの共有設定をおこないます。 104 ページへお進みください。

### ファイルを共有する場合

- 1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の[ファイルの共有の設定]または [ホームグループと共有に関するオプションの選択]を開きます。
  - ※ Windows 8の場合は、画面左下を右クリックし、[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]項目内の [ホームグループと共有に関するオプションの選択]の順にクリックします。
  - ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 2 [ネットワーク探索]、[ファイル共有]、[プリンタ共有]をそれぞれ[有効]にします。
- 3 [コンピューター]や[エクスプローラ]で共有したいファイルやフォルダを右クリックして、[共有]を選択します。
- 4 [共有を行う人々を選んでください。]でアクセスを許可するユーザーを選択して、[共有]ボタンをクリックします。

  ⇒ アイコンに人の絵のマークがついたら、共有設定は完了です。他のパソコンから[ネットワークコンピューター]や
  [マイネットワーク]で共有ファイルやフォルダを設定したコンピューター名を開くと、そのファイルやフォルダーが
  見えるようになります。

### プリンターを共有する場合

- ▼ Windows 8/7の場合
- [はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。
  - ・Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、「コントロールパネル」→「デバイスとプリンターの表示]の順にクリック
  - ・Windows 7の場合:スタートメニューから[デバイスとプリンター]をクリック
- 2 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]をクリックします。
- 3 [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
- 4 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。 使用するプリンターのドライバーをインストールします。
- インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。以上で、プリンターの共有設定は完了です。
- ▼ Windows Vistaの場合
- 1 はじめに、共有プリンターを接続しているパソコン側の設定をします。 スタートメニューから[デバイスとプリンター](または[プリンタとFAX])をクリックします。
  - 共有させたいプリンターのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 3 [共有]タブをクリックし、[このプリンタを共有する]にチェックをつけます。
- 4 次に、共有プリンターを使用するパソコン側の設定をします。 使用するプリンターのドライバーをインストールします。
- 5 インストール時に[ネットワークプリンタ]を選択して、インストールをおこないます。 以上で、プリンターの共有設定は完了です。

### パソコンのIPアドレスを自動取得にしたい

### 対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

- ▼ Windows 8/7の場合
- コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- 2 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
  Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
  Windows 7の場合:[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタス
  クの表示]をクリック
  - ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 3 [ローカルエリア接続]をクリックします。
- 4 [プロパティ]をクリックします。
- 5 [ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
- 6 [接続の方法]にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。
- 7 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 8 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックして、[OK]ボタンを クリックします。
- 9 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。

以上で設定は完了です。

#### ▼ Windows Vistaの場合

- 1 コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- 2 [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
- 3 [ネットワークと共有センター]が開きますので、左側の[ネットワーク接続の管理]をクリックします。
- 4 [ローカルエリア接続(もしくは、[ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- [ユーザーアカウント制御]のメッセージが表示された場合は、[続行]をクリックします。
- 6 [インターネットプロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 7 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックして、[OK]ボタンを クリックします。
- 8 元の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックします。

### ▼ Mac OSの場合

- 7ップルメニューより[場所]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックします。
- ネットワーク環境設定をします。
  - ①[表示]で、ご使用のLANアダプター(内蔵Ethernetなど)を選びます。
  - ②[TCP/IP]をクリックします。
  - ③[設定]で[DHCPサーバーを参照]を選びます。
  - ④[今すぐ適用]をクリックします。

## パソコンのIPアドレスを手動設定(固定設定) にしたい

### 対処 ご利用のOSにより設定方法が異なります。

- ▼ Windows 8/7の場合
- コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- 2 Windows 8.1の場合:画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリック
  Windows 8の場合:画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリック
  Windows 7の場合:[スタート]→[コントロールパネル](→[ネットワークとインターネット])→[ネットワークの状態とタス
  クの表示]をクリック
  - ※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 2 [ローカルエリア接続]をクリックします。
- 「プロパティ」をクリックします。
- 「ユーザーアカウント制御]が表示されますので、[続行]をクリックします。
- 6 [接続の方法]にLANアダプターの名称が表示されていることを確認します。
- 「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 8 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面で[次のIPアドレスを使う]にチェックを入れ、IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定します。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。
	ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx
	(xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合
	やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重
	複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。
	(例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

- 9 [次のDNSサーバーのアドレスを使う]にチェックを付けて、[優先DNSサーバー]にルーターのIPアドレスを入力します。 (例: ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)
- 10 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。

#### ▼ Windows Vistaの場合

- コンピュータの管理者のアカウントでWindowsにログオンします。
- [スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
- 3 [ネットワークと共有センター]が開きますので、左側の[ネットワーク接続の管理]をクリックします。
- 4 [ローカルエリア接続(もしくは、[ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- [ユーザーアカウント制御]のメッセージが表示された場合は、[続行]をクリックします。
- [インターネットプロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 7 [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面で[次のIPアドレスを使う]にチェックを入れ、IPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定します。

	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。
	ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx
IPアドレス	(xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合や
	ネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複し
	ない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
	ルーターのIPアドレスを指定します。
デフォルトゲートウェイ	(例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

- 8 [次のDNSサーバーのアドレスを使う]にチェックを付けて、[優先DNSサーバー]にルーターのIPアドレスを入力します。 (例: ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)
- 9 入力後、[OK]ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。

以上で設定は完了です。

#### ▼ Mac OSの場合

- 1 アップルメニューより[場所]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックします。
- ネットワーク環境設定をします。
  - ① [表示]で、ご使用のLANアダプター(内蔵Ethernetなど)を選びます。
  - ② [IPv4を設定]([設定])で[手入力]を選択します。
  - ③ IPアドレス・サブネットマスク・ルーター・DNSサーバーの設定をします。

IPアドレス	ルーターに接続可能なIPアドレスを設定します。 ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、192.168.0.xxx (xxxが他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値で、ルーターがDHCPサーバーになっている場合やネットワーク上に別途DHCPサーバーがある場合は、DHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。)
サブネット マスク	255.255.255.0 を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ルーターのIPアドレスを指定します。 (例:ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合は、このアドレスを設定する)

④ [今すぐ適用]をクリックします。

# アフターサービスについて

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

### お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください** 



「困ったときには」を参照(93ページ)



弊社サポートページのQ&Aを参照

http://www.iodata.jp/support/



最新のソフトウェアをダウンロード

http://www.iodata.jp/lib



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ** 

電話: 050-3116-3014

※受付時間 9:00~17:00 月~日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

FAX: 076-260-3360

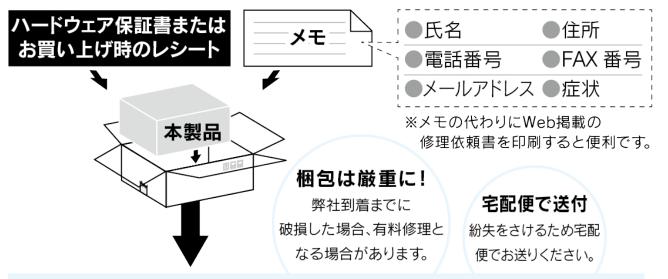
インターネット: http://www.iodata.jp/support/

くご用意いただく情報>

製品情報(製品名、シリアル番号など)、パソコンや接続機器の情報(型番、OSなど)

### 修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



## 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは 消去されます。何卒、ご了承ください。 バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/

#### 【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。 したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide
  - no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

#### 【使用ソフトウェアについて】

本製品には、MIT License、BSD License、Apache License と GNU General Public License Version2.June 1991 に基づいたソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

#### 【商標について】

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- iPhone、iPad、iPod touch、App Store は Apple Inc. の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- QR コード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- "N-Mark" 口ゴは、NFC Forum,Inc.の商標あるいは登録商標です。
- 「PlayStation」、「PS4」、「PS3」、「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標、および商標です。
- ●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。